第三種郵便物認可　昭和十二年一月三十一日　新京日日新聞　（日曜日）　第五千三十五號　（一）

新京日日新聞
一月三十一日　日刊
發行人　編輯人　印刷人

林大將の組閣には陸軍部内全幅の支持

積極的革新政策遂行を期待

肅軍工作完成ならん

【東京國通】後繼內閣首班として林銑十郎大將に大命降下をみたについては陸軍部內も滿足の意を示しこの上は全幅の支持を與へて時局の要求する積極的革新政策を遂行せしむべく多大の期待を寄せてゐる、林大將はさきに宇垣內閣拒否の根據をなした肅軍工作の完成ならびに部內統制上よりみるに、その無色透明、不偏中正、肅軍の目的を期する軍として最も期待すべきものありとしてゐる、さらに陸軍が企圖する國防充實ならびに庶政一新政策の具現等についても林大將が全幅の努力を盡すべきは疑ひを容れざるところであるから、同大將が陸軍の支持する時局認識を的確に理解把握して積極政策をとり、非常時局打開に乘出すべきことを待望してゐる

噂に上る閣僚候補

革新的人物網羅

最後の決定までは曲折あらん

【東京國通】林大將が組閣に着手する場合如何なる組閣方針をとるかについては閣僚の

銓衡　に際して出來得る限り各方面の革新的代表分子を網羅することにつとめ陸相には杉山元大將、板垣征四郎中將、海相は末次信正大將が有力で、その他の閣僚については外相として外務省歐亞局長東鄕茂德氏または目下歸朝中の駐佛大使佐藤尙武氏、藏相としては池田成彬氏、結城豐太郎氏、內相としては吉田茂氏、商相として津田信吾氏、法相として檢事局次長鹽野秀彥氏、東京控訴院長皆川治廣氏等の顏觸れが相當有力に下馬評に上つてゐる、この他兒玉秀雄伯、中野正剛氏の入閣說もあり、又內閣書記官長としては前警保局長唐澤俊樹氏が最も有力視され、貴族院議員大橋八郎氏の呼聲もある、更に政黨側からも黨籍離脫を條件として全く個人の資格で政黨を代表しないと云ふ意味で永井柳太郎、松野鶴平、中島知久平氏等の入閣說もある、又社會大衆黨からも人材を銓衡し政府の有力な地位に置くべしとの意見も行はれてゐる、しかし總務廳制度の採用、省の廢合の如き行政機構の改革をも

考慮　に加へ、人選を進めることゝなるべく、これがため或ひは椅子の建設をもみることも豫想されてゐるので、右の顏觸れは最後の決定までには相當の曲折があらう

後任陸相は

杉山大將に決定

【東京國通】後繼內閣の陸相候補についてはかねてより三長官において協議の結果教育總監杉山元大將を推すことに意見の一致をみてゐたが、陸軍三長官會議を三十日午前九時三十分陸相官邸に開催、教育總監杉山元大將を陸軍大臣

宇垣大將の退官

適當に處理方針

陸軍當局の態度

【東京國通】宇垣大將は廿九日大命を拜辭すると共に今回の組閣を契機として示された陸軍部內の情勢に鑑み陸軍大將の地位に止ることは得ないとして大將の官位拜辭の決意を表明したが、廿九日中には尙陸軍省に何等の手續きがとられなかつた、大將の退官には陸軍將校分限令第三條第一項により退官の願出が必要であり、陸軍大臣の部內統督の責任上その同意を要するので陸軍省としてはその願出を待つて適法に處理する方針である

宇垣大將の態度は遺憾

小泉在鄕軍人會副會長語る

【東京國通】林中將の河合大將との會見談發表について在鄕軍人會では會長鈴木莊六大將が去る廿七日時節柄うるさいからとの理由で千葉縣船橋に赴いて不在なので、同會副會長小泉六一中將は代つて語る

會見談なるものをみてゐないので、內容についてはなんとも申上げかねるが、以下の點についてははつきりさせてをき度いと考へる、即ち

一、三長官會議の決定及び軍の意向といふものが誤解されてゐるのではないか、即ち宇垣大將絕對反對といふのは宇垣大將個人の反對ではなくて肅軍達成上この人が出て來ては困るので、まあ暫らく出馬を見合せられたいといふに外ならぬ、世間では政策問題を何とも言はずに宇垣大將反對といふのは論理が合はぬやうに言つてゐる向もある樣だが、軍としてはそこに言ふに言はれぬ苦衷があるのだ、この點は充分諒解してもらはぬと困る、かゝることは充分知つてゐる筈の宇垣大將が尙且つかゝる態度に出られたことは頗る遺憾に堪へない

一、在鄕軍人會としてはこの問題發生當初各分會支部に對し積極的に働くやうな事を嚴にいましめて置いたが今後もこの方針で進み只管軍中央部の決定に從ふ以外に方法はない、個人の働くのはなんともならないが分會が働く事は嚴にいましめたい

『林中將の聲明は個人的なもの』

今井田淸德氏語る

【東京國通】宇垣大將の大命拜辭後今井田淸德氏は午後一時半記者團に對して左の如く語る

われわれとしては擧國一致の實があがらなければこの時局を收拾出來ないとの信念をもつてあくまで協調圓滿の方針を押し貫いてこゝに至りましたが、ついに大命拜辭のやむなきに至りこの間時日の遷延によりて各方面に不安を生ぜしめ迷惑をかけたことはまことに遺憾に思ふ、あくまで正道を踏んで擧國一致で時局を打開したいと願ひ、累を他におよぼすとか他を刺戟するとかいふことは極力さけて來たが、このわれわれの努力を傷けるやうなことの生じたのはまことに遺憾に思ふ

なほ林中將の聲明問題についても左の如く組閣本部の意思に基いたものでないことを明かにした

林中將の聲明は發表後林中將が個人で行つたといふことを聞いたわけで私共は全然存じなかつた、林中將が河合大將を訪問された事實もわれわれ組閣本部は知らないことで、あくまで正しい交渉した事實は組閣本部に關する限り全然ない

經歷

林彌三吉中將

【東京國通】廿九日午後宇垣大將組閣難に關し談話を發表、問題を惹起した豫備役陸軍中將林彌三吉（六二歲）氏は明治廿五年陸軍幼年學校（東京）に入校、同卅年三月步兵少尉に任官、同卅三年十二月陸大を卒業、日露役には步兵第十…として出征、功四級金鵄勳章を授けられ凱旋後陸軍省軍務局課員、明治四十二年…留學、同四十五年駐…附武官となり大正四年…後參謀本部課員、ウラ…遣軍參謀、大阪步兵第…聯隊長、第十四師團參謀長、大正十一年七月…歷任

大陸政策遂行の貫徹を期すのみ

＝板垣關東軍參謀長語る＝

林銑十郎大將に大命降下の報に板垣關東軍參謀長は卅日午前一時四十分官邸において左の如く語る

內閣の首班者に對する批評はこの際云々すべきときではない、たゞわれわれは友邦滿洲國に在つて日本大陸政策遂行の貫徹を期すべきである、滿洲國にあつては產業五ヶ年計畫、日本大量移民、治外法權撤廢、その他重要國策が山積し、本年度より非常時計畫着手の第一歩を…

滿洲國として喜びに堪へぬ

滿洲國要人等の意見

林銑十郎大將への大命降下につき滿洲國政府要人の意見を綜合するに滿洲國としては友邦日本が現下の困難なる政局を一刻も早く切拔け强力なる內閣が出現することを切望して居り、從つて林大將いづれにしても喜びに堪へない、林大將は最近滿洲にも來られ滿洲の事情もよく認識して居られるので總理大臣として最適任であると思ふ、一方同大將の組閣によつて日本の對滿方針が急激に變化するとは思はれないとの觀測を下してゐる

海相後任には

野村、末次兩大將有力

【東京國通】海軍では後繼內閣の首班に關しては刻下の非常時局を克服し政局を安定せしめる强力なる統制力を有する人材ならば何れの方面からでもよいとの建前を持し組閣の大命降下せる林大將に對して支持協力を惜しまないが、後任の新海相は林內閣に入閣するに際しては

第一年以降における帝國海軍の軍備充實に關する根本方針ならびに第三次補充計畫の圓滑なる施行等の重要諸點に關し林大將の諒解承認を求めることゝなる筈であり、しかして後任海相としては軍事參議官野村吉三郎、末次信正兩大將が最有力で藤田尙德大將の呼聲もある

財界方面は好感

【東京國通】林大將に對する大命降下に對しては財界は大體において無難とみてゐる、すなはち宇垣大將の大命拜辭までの經緯に徵して何人に大命降下するにしても、その財政經濟政策の根底は不變で、界としては林大將出馬による軍部內閣的色彩の强化もすでに覺悟濟みで、寧ろ林大將の溫厚な人柄および陸軍大臣當時における財政經濟に對する

歌はぬ樂譜

山中峯太郎　作
永門鎭二　畫

清和街强盗殺人事件
新確證を握つて新京署愈よ緊張
必ず喜んで貰へ樣こ署長語る

清和街殺人强盗の有力なる被害者を逮捕した新京署は飛田司法主任自ら徹宵峻烈なる取調べを行つた結果犯行に關し更に新なる確證を得たるものゝ如く三十日午前五時司法室刑事全員の召集を行ひ熟議のうち或る密令を握つた刑事連は某々方面に活動を開始したこの朝新京署は緊張のうちにも一種の明るい雰圍氣に包まれ署長室におさまつた猪苗代署長も自信に滿ちた口調で

事件は只今發表するまでには到つていないがそのうち必ず喜んで貰へることゝ思つてゐる

と語り、直接犯人逮捕の衝に當つてゐる飛田司法主任は

いや參つたねまつたくどうも……

と不得要領に言葉を濁してゐるがその顏には何となく『大丈夫だ!!』といふ色がありありと窺はれた

にまで至つたやうである

恒子さんの容態小康

三十日午前二時頃危篤を傳へられた興安病院に入院加療中の代谷氏二女恒子さんの容態は三十日朝に至つて小康を得體溫三十七度三分、脈膊一四〇呼吸三十この向なれば生命はとりとめる模樣である

首都警察でも二名の容疑者檢擧
更に某方面被疑者を追ふ

事件發生後既に四日、各警務機關の捜査活動はいよ〳〵第二期に入り捜査範圍はジリジリと縮限され各刑事隊の不眠不休の活動は次第に有力な容疑者の逮捕を見つゝあるが事件の動機を怨恨說にとる首都警察廳では二十八日有力な聞き込みを得てやゝ焦悴困憊氣味の捜査機能は俄かに緊張福田司法科長、村上捜査股長等指揮のもとに市內八方に飛んだ刑事隊は涙ぐましい活躍によつて被害者郵政管理局副局長代谷氏のもとに嘗て局員として勤務、其後馘首された容疑者二名を市內某所から連行取調べを進めてゐるが、更に遊動班某警長は廿八日午後新京を出發、某方面に出張したが目ざす容疑者も同樣郵政管理局を馘首されたもので相當の根據があるらしく、なほ追跡中と見へ捜査股は擧げてその歸廳を鶴首してゐる、同廳捜査股にも漸く疲勞の空氣が見へるが充血した各員の眼光はたゞならぬ輝きを見せ何等かの確信を物語つてゐる

領警署今朝
再度の實地檢證

領警署司法主任下田警部は三十日午前十一時五十分清和街强盗殺人犯行現場代谷氏宅の再檢證を行ひさらに捜査方針を確立したが捜査の範圍も縮少され解決は早や時間の問題

二月三日は節分 厄拂ひはこの日
新京神社で厄災除祭典

來る二月三日の節分に新京神社では午後七時氏子の厄災除祭典を執行し安泰を祈願するが尙早朝から個人の厄年拂ひの祈禱を行ひ厄除守、炒豆を授與し一般參拜者にも希望には厄除守を授與される、當日の厄年拂の願出も相當多いやうであるから希望者は早く申込まれたいと

東邊道復興委員明日出發
登窮の東邊道住民に呼び掛け

た東邊道復興委員會は中央各部を國務院で統制卅日夜民政部經理科員の先發に次で三十一日午前十後發列車で（既報卅日午後一時は變更）神吉委員長以下主要委員が奉天經由出發することゝなつたが、主なる委員の顏觸れは左の通りである、なほ實業部、交通部、軍政部は左記委員の準備工作を俟つて參加現地に赴く豫定である

委員長　神吉總務廳次長
委員　通化辦事處長　呂總務廳秘書官
民政部衞生司總務科長　盛長次郎
同總務科長代理　紀内一夫
警務司督察官　佐藤太郎
（歸京後現地に赴任）
拓政司事務官　千晴軒
財政部人事科長田村敏雄
主計處　秋田事務官

新酒名の應募は明卅一日限り

新京ダイヤ街西村洋行の創業三十周年記念新發賣酒名募集は遠く內地方面からも續々として申込みあり、應募數千件に上つてゐるがいよ〳〵卅一日限り應募受付を締め切り二月十一日紀元節の本紙上で發表することゝなつた、なほ三十一日の消印あるものは有効である

在留地徵兵檢查願
一日から受付

本年度在留地徵兵身體檢查は概ね五月の候に於て實施さるゝがその出願期は三月卅一日迄で新京警察署長又は在留地徵兵事務官の資格に於て「在留地檢查願」を受理する、兵事係では出願の用紙其他受檢準備に關する注意書等を備へて二月一日から之を受付るといふから該當者は電話（新京警察署代表番號三—五〇一一の一〇番か、二二番）で兵事係に問ひ合すか本月中旬關東軍兵事部長が各新聞に發表した「本年度壯丁の注意すべき諸點」を熟讀して期限に遲れぬやう出願すべきである

室町氷上選手
今朝出發

室町小學校氷上大會出場選手二十五名は荒井校長以下四名の先生に引率され三十日午前八時發ひかりで諸先生、父兄に送られて奉天に向ひ元氣で出發した

林大將のプロフイル

【東京國通】組閣の大命は遂に林銑十郎大將に降下した

◇

昨年三月十日、二・二六事件に軍長老としての責を負ひ、自ら豫備役に編入を申出で爾來丸一年世間と沒交渉の日を送つてゐた八字ひげが、今や非常時內閣總理大臣としてクローズアツプされ、國民の前に現れて來たのだ、滿洲事變の初期林大將は朝鮮軍司令官として麾下の嘉村旅團を新義州に待機させ關東軍の急を告ぐるや獨斷鴨綠江を越へて進奉させ、大將は官舍の奧の間で白裝束に身を正し軍刀を前に割腹の用意を整へてゐたとの語り草は世人の尙記憶新たなところでその性格を語る代表的話題である、明治卅七年八月廿八日萬龍山の戰場には炎熱に腐る死屍に群つた蒼蠅がブンブンしてゐた、第六旅團長一戸少將は砲臺下の斜面に副官の林大尉と二人たゝずみながら「もうこうなつたら肉彈突擊ぢや、林覺悟はよいか」と悲痛な聲でよびかけた林大尉は答へずにそのまゝなにかしきりに腰のあたりを探つてゐる、そして辨當袋から握飯を出してもぞもぞ喰ひ出し、「腹が減つては戰さが出來ぬ」と突擊の力をつけてゐた、この戰で殊勳の功をたて、大尉としては破格の功四級を賜り乃木大將から感狀を與へられた、林大將は世にいはゆる秀才ではない、陸大も軍刀組からは遙かにはづれてゐたが重厚謹嚴、いざといはゞ凄い切味を示す肚の出來た人で周到な用意と深い思慮がありり、軍司令官時代に半島の貧しい青年にポケツトマネーを割いてこつそり學費を惠んだといふ話は尠くない、彼は新智識吸收のため眞摯に人の話を聞く、千駄ヶ谷の私邸にはこの頃も各方面の論客がぞくぞくおしかけてゐた、しかも一面相當のユーモリストでもある、酒はやらないが劍舞も得意、撞球も上手、書は龍南と號して本格的の域に達してゐる、親孝行もまた有名で母堂澤子刀子（七十八歲）にはいまでも外出先から歸つた時にはキチンと膝を折つて「銑十郎只今戻りました」と挨拶する

◇

四男四女の子福長者で家庭にあつてはいつもほんとうの人間林になりきつてゐる、彼が陸相に新任最初の第六十六議會で八田宗吉代議士の質問に答へた言葉は

今後私どもが軍統制に努力しますとゝもにあなた方へ（政黨を指す）も政治をとる立場に置かれまして十分に御配慮を願ひます

といふのであつた、いま總理として大命を拜した林大將の決意は一層又牢固たるものがあらう、今後果して林大將が非常時日本の政局に如何なる手腕を示すかこれこそ九千萬國民の齊しく刮目して待つところである

滿洲事變功勞者の部外行賞傳達式
新京署講堂でけふ盛大に擧行

滿洲事變功勞者中新京關係陸軍部外者の行賞傳達式は三十日午前十時半より新京署講堂で擧行された、滿鐵新京事務局より鯉沼參事參列嚴肅裡に左記賜賞者各個に猪苗代新京署長よりそれ〴〵傳達され署長の式辭鯉沼參事の祝辭あり十一時半式を終へた

大楯、從軍記章
岩坂杢三郎　梶川誠吾　金昌煥　佐々木留吉　松田益太郎

小楯
吉井壽一　淺沼伊之助　青木乙次郎　久保山天肆生　村木由松　大槻尙樹　中野常次郎　大谷龜太郎　辻田信藏　藤崎吉熊　西澤鹿太郎　岸本朝次郎　菅沼直人　石黑仙治郎　岡田小太郎　乾辰三

銀盃
峯山直　川上謙一　河村久市　天野恒太郎　荒木藤七　早川武夫　組岡儀藏　渡邊才吉　光永重祐　山崎萬六　中島芳松　北山京平

軍士像（從軍記章）大楯、同
磯野春枝　植月マス　神瀬輝子　瀬川ヒサヲ　中野笑子　松岡富美子　峰須賀ハル　明阪秀　稻垣アサ　羽根キヨ　出島千代香　宮木末野　植月朝子　篠原玉代　田中シゲノ　庚津秋野　高林アエ　桂ハル　鹽川ツルジ　青木年枝　江部八重子　大野ツナ　福田テル　宮城柚木子　土田素子　金原タネ　高澤ツル　柏木清子　大隈テイ　中野喜久代　三崎武子　山田ナルイ子　天野エイラ　清水ト　利光智玉　伊藤芝信　坂本善吉

市內各中等學校の採用人員決定
舍生收容數も發表

本年度滿鐵各中學、商業及び高等女學校の入學採用考查規定を廿九日附滿鐵社報で發表された、右によれば新京の各中等學校採用人員及び寄宿舍收容限度數及びその他沿線各學校の採用人員は次の通りである、即ち

學校名	募集人員	舍生收容人員
商業學校	一五〇	三〇〇
中學校	一九〇	三〇〇
敷島高女	一四〇	二五〇
錦ケ丘高女	一五〇	ナシ

沿線各學校

學校名	募集人員
安東中學	九〇名
奉天第一中	一八〇
同第二中	一三五
撫順中學	一二〇
鞍山高女	一四〇
奉天浪速高女	一四五
同朝日高女	二四〇
安東高女	一〇〇
撫順高女	一五〇

なほ各學校ともに願書は即日（三十一日から）でも受付けを開始する

考查、口頭及び身體檢查

入學考查は口頭及び身體檢查とし必要と認める者に對しては筆答試問が行はれる、志願者は入學願書を添へて在學小學校又は出身小學校を經て出願期限までに志願學校に到着するやうに提出のこと、出願期限は尋常小學校を卒業した者若は三月までに卒業見込みのものは二月廿日までに、年齡十三才以上で國語、算術、國史、地理、理科について尋常小學校程度において各學校で施行される、檢定試驗に合格したるもの特に中學校に尋常五年の程度を修了したもの又は三月までに修了の見込者は二月十日まで到着するやう提出のこと、考查は三月二日三日の兩日午前十時から各學校で施行され、敷島高女、錦ケ丘高女の分は願書は纏めて敷島高女に提出し考查は兩校に分けて行はれるが試驗場はそれ〴〵本人に追つて通知される

敷島高女音樂會
いよ〳〵あす

新京敷島高等女學校第十回音樂會は三十一日午後二時から同校講堂において盛大に催される、父兄及び一般市民多數入場を歡迎する、但し下駄履は場內整理の都合で遠慮されたいと

救世軍日曜講壇

一月三十一日 聖別會 午前十一時題「聖書による信仰」石田特務 救靈會 午後七時半題「十字架の恩寵」宮川代 來聽歡迎入場自由

日本聖教會集會

一、兒童聖書學校 卅一日前十時
二、禮拜、午前十一時 說教「生來なる者」三笠牧師
三、傳道會、午後八時 說教「荒野の生涯」三笠牧師
來聽歡迎（室町二ノ七）

西本願寺行事

一、晨朝法話（每日）午前八時より
一、日曜學校 午前十時より
一、日曜講話午後二時半より
演題「凡夫往生」講師 本願寺主任 光岡慈昭師
演題「眞實の救ひ」本願寺布教使 石井俊雄師

日の出を拜す集

三十一日（日曜日）午前八時西公園誠忠碑前（新京日の出時刻午前八時三分）市民早起會八時十五分

人事往來

着京

▲寶熈氏（參議）二十九日奉天から歸京
▲伊藤剛介氏（會社員）同來京ヤマトホテル
▲本田兵一氏（製油業）同
▲小川政之助氏（同）同
▲關口衛氏（會社員）同
▲小谷重一氏（滿鐵）同
▲星野龍男氏（同）同
▲桑島壽雄氏（東洋發明協會）同
▲本庄肅三氏（大同酒精社長）同
▲駒越之貞氏（會社員）同
▲石川正作氏（書籍商）同
▲宇佐美喬爾氏（鐵道總局旅客課長）同
▲小原實氏（承德警務局）同國際ホテル
▲鈴木好氏（同）同
▲鏑木用三氏（印刷業）同
▲幸田義氏（ハルビン稅關吏）同
▲平田尙弘氏（電業）同
▲山下誠一氏（吉林日報副社長）同
▲關谷哲太郎氏（土木業）同
▲津上善七氏（日滿通信社長）同北滿旅館
▲小島秀英氏（官吏）同
▲森常太郎氏（東滿產業常務）同向陽ホテル
▲本並松友氏（雄基土地會社員）同
▲岡田大方氏（官吏）同
▲間瀨建三氏（商）同蓬萊ホテル
▲兵藤軍一氏（商）同
▲岡本巧氏（奉天省公署民政廳）同太陽ホテル
▲早川亘氏（啓昭公司）同
▲村山勇氏（大連石油）同
▲魁生哲雄氏（奉天省双山縣公署）同
▲松野新一氏（興業銀行）同
▲小犬丸信夫氏（官吏）同大和新館
▲津田壽造氏（商）同
▲中村博氏（同）同
▲山田興一氏（同）同
▲大谷龜之助氏（礦油業）同
▲靑柳覺四郎氏（鐵道總局）同同旭ホテル

あす（卅一日）

▲第三回滿洲國滑氷選手權大會、午前十時、西公園リンク
▲第二回全滿鐵武道大會第四區豫選、午前十一時、商業道場
▲梅若流鶯謠會初謠會、午前九時半、白菊町俱樂部
▲敷島高女音樂會、午後二時
▲西村洋行新酒名募集締切

◎…今晚の主なる演藝…◎
▲七・三〇管絃樂（大阪）大阪放送交響樂團▲八・〇〇爐邊漫談（大阪外）松井翠聲外▲一〇・〇〇俚謠（奉天）安東電業俱樂部より中繼華蝶外

新映畫評 "ローズ・マリー" メトロ作品

……ルドルフ・フリルム作曲のオペレッタ「ローズ・マリー」に就いては余り詳らかにしないのであるが、アメリカのオペレッタものとしてはかなり良いものであるばかりでなく、最近の當り狂言ださうである、映畫化に當つては「浮かれ姫君」と同樣W・S・ヴアンダイクが監督に當り、ジヤネット・マクドナルドとネルソン・エデイーが共演、撮影もウイリアム・ダニエルスが受持つてゐる、脚色には「影なき男」等で金的を射たフランシス・グツドリツチとアルバート・ハケツトの二人組にアリス・デユアー・ミラーが更に一役買つて出てゐる、顔觸れは皆錚々の人達、メトロ一流のハツタリが强調されてあるのも不思議ではない。

◇……ところで、この映畫の一番いゝのは主題歌だけである、もつともこれで唄つてゐるジヤネツト・マクドナルドとネルソン・エデイの御兩人の出來榮えが最上のものであるかどうかは疑はれるのだが、とに角この主題歌の旋律は耳に殘るものである、就中湖上の船の中で唄ふ「ローズ・マリー」と湖の邊りで唄ふ「インデアン・ラブ・コール」の二曲が美しい、この他に開卷に「ロミオとジユリエツト」卷末に「トスカ」が唄はれるが何れも惡いものではない。

◇……物語りはカナダ北部の森林地帶を背景として、お尋ね者の脱獄犯を追ふ騎馬警官と、脱獄犯を救はんとして馳せつける姉（著名美貌の歌手である）が、不圖した機縁で行動を共にする裡に、お互に敵同志である筈の氣持に何時しか細い戀情の往來が始まり、結局お尋ね者の弟が捕り、一度びは別れた二人が再び相結ばれるといふ――何處からみても定石を外れてゐないものであるが、脚本は何幕かに書き割られたものを映畫的に組立て直したであらうことが判る程度のもので、ヴアン・ダイクの演出に就いても、元來がこの人の肌合ひのものでないだけに見榮えのしやう筈がない、騎馬警官の訓練の場面などになると潑溂としてくるなどこの人らしいところである

◇……更に背景となつてゐる折角の北方の自然色（ウイリアム・ダニエルスのカメラは出色の出來榮えだ、殊にロケーションの部分は感じが出てゐた）が芝居の中に生かされてゐないのも困る。俳優ではマクドナルドは好演、ネルソン・エデイーは未だし、馬に乘つて警官の歌を唄つてゐる時が一番颯爽としてゐたやうである。ミユジカルものとしての娯樂價値は豐富である。帝都キネマ上映中―寫眞は主演二人（N生）

『瞼の母』けふからの豐劇新キネ

豐樂劇場、新京キネマ三十日よりの番組は左の如く日活、PCL、パラマウント一番線を配した三本立である

△千惠プロ「瞼の母」長谷川伸の原作による大森光太郎脚色、衣笠十四三の監督になる作品である、片岡千惠藏主演の他に瀬川路三郎、尾上華丈、原健作、阪東國太郎、矢野武男、比良多惠子、香住佐代子、常盤操子等が助演、三ツの年に生き別れた母親の姿を己が兩瞼に秘めて番場の忠太郎が江戸にそのひとを尋ねて見れば、やくざ故に母は忠太郎を子として迎へやうとしない、諦らめ切れぬ忠太郎が今一度訪ねてみれば、大勢の命知らずが彼の身をとりかこむのだ、サイレント時代の逸作、稲垣浩によつて作り得られた感銘が再現し得てゐるかどうか、期待はそこに繋がれる、キヤメラ添山裕茂

△PCL「母なればこそ」川口松太郎の原作により三好十郎が脚色に當り、木村莊十二が演出をうけたまはる作品、千葉早智子主演の他に丸山定夫、瀧澤修、北澤彪、三島雅夫、伊藤智子、清川玉枝等が助演、父の急逝によつて沒落を早やめた中道家の長女正子があらゆる世の辛苦を嘗めつゝも遂に曾てのお抱運轉手であつた濱崎の眞情に打たれて幸多き甦生の人生にスタートするまでのメロドラマ、キヤメラは三村明、音樂は松平信博の擔任

△パラマウント「武裝せる市街」ルシア・ケーリーの原作により「惡魔の疾走」のマドレーン・ルースヴエンが脚色、ステユアート・ハイスラーの監督昇進第一回作品である、主演者としてラルフ・ベラミー、カザリン・ロック、デヴイツド・ホルト、アンデー・クライド、オンスロー・スチーヴンス等新進中堅どころが顔を並べ、一青年畫家が銀行襲撃の三人組强盗の現場に居合せたことから、三人組の肖像を描き、これを端緒として三人組强盗を逮捕するまでの活劇、キヤメラはアル・ギルクスの擔任

赤木月子拔擢

新興大泉の青山三郎監督新作品『女の行く道』は目下熱海横濱ロケを終え、酒場セツトを撮影進渉中であるが、既報配役に更らに新人スター赤木月子が酒場マダムに拔擢され主要キヤストに加はることとなつた、赤木月子は大泉映畫俳優學校第一回卒業生で、ラツキー・スター九名の中よりトツプを切つてこの大役を與へられた幸運見である、尚、『女の行く道』は本年度のホープ丹羽一郎主演であり立松晃特別出演の他は小島靜夫・坂井美紀子等新人共演するもので、更らに赤木月子が加はり新人スター競演、新進拔擢作品の觀がある。

サボテン

國都のダンスマニヤに一つ財布と關係ある眞面目な報告を致しませう▲モンテカルロのY君、仙人掌子の耳にソーツと口を當てゝ二晩二圓で踊る法つてやつを敎へてくれました▼それに依ると先ず十時半頃ユツクリとホールに姿を現してビールを註文する―註、紳士はあわてるものではありません―そして一本のビールを飲み乍らダンサーのお尻でも眺めてゐるんですナ、其の裡に一時間は經過する、それからやをら立上つてワルツを踊るワルツの曲は一時間に五回の割で廻つて來ますからチケツト代は丁度一圓で濟む▼時正に午前一時半丁度ラストの曲を聞き乍ら勘定を拂ふ、ビール一本九十錢としても未だ十錢殘るこれは歸りの馬車賃です

雜音

帝都キネマ初日は順調な入り「ローズ・マリー」「青空浪士」ハーデイ、ローレル二人組の短篇喜劇を加へた番組は何れも受けてゐたやうである▼次週は豫定を變更してメトロの「支那海」が新興「最後の江戸ッ子」と併映される、次いで「自由を吾等に」「人妻の戒律」を經て舊正にはゲーブル、マクドナルドの組合せ「桑港」になるらしいが、RKOの「有頂天時代」も來月のこゝを飾るらしい▼長春座には近くハンス・ヤーライと田中路子の共演する墺サツシヤ「戀は終りぬ」が揭るらしい、リ[illegible]・シユルツ作品、[illegible]タウバーの作曲だ、期待は出來やう▼エルマンの來演が實現するらしい、今年の劈頭を飾る巨匠の訪れだ、盛大な演奏會を有ちたいものである

舊十二月十九日 一月三十一日 日曜 戊午 赤口 執 星宿

●一白の人 安定の位置を保てども動もすれば轉げ出づ 甲と壬と癸が吉
●二黒の人 畜財も一攫千金を企て窮乏に陥る事あらん 乙と丙と壬が吉
●三碧の人 計畫成れども金錢問題には耳を藉さぬが吉 丙と丁と辛が吉
●四綠の人 弛緩せる氣を引締めて事に當らねば害あり 甲と乙と辛が吉
●五黄の人 焦躁は更に不利に導くべく自重するが安全 申と壬と癸が吉
●六白の人 峠を越えて足は自ら捗る如く諸事進展の日 乙と丁と壬が吉
●七赤の人 物事一段落を告げ暫く休息狀態に在るが吉 丁と申と癸が吉
●八白の人 暴風一過慘憺たる狀を呈する如し建築大凶 丙と壬と癸が吉
●九紫の人 亂戰苦鬪の日智略を廻らし難局を出づべし 乙と丁と辛が吉

移轉する公學校跡に新商店街を建設

輸入組合本年内に實現を計畫

新京輸入組合では百貨店の進出に經營益々困難となりつゝある新京小賣商店のため種々對策を講じつゝあるが、今年度は差當つて左の二項を實現し、積極的活動を開始する事となつた

一、來る二月一日創立される滿人側新京貿易組合(輸入組合の如きもの)を事一に援助指導する事

一、附屬地内(室町)にある新京公學校が近く移轉されるので、その移轉跡約六千五百坪を滿鐵より拂下をうけ(目下申請中)商店街を建設してこれによつてダイヤ街吉野町を結ぶ一大商店街の實現に邁進する

滿洲曹達增産計畫に内地業者不滿

滿洲曹達は創立迄に内地曹達工業との關係から種々論議が行はれ一時は内地業者の反對で設立難とさへ見られて居たが、計畫を當初の四分の一に縮小し内地市場を脅かさないといふ事を條件として創立したもので第一期生産百噸計畫は來る五月末に試運轉を行ふことになつたが、これにつゞいて愈よ問題の第二期倍增産計畫に着手する方針を決定、果然内地曹達工場の不滿の聲が起りつゝある、實際問題として倍産計畫がいつ完成するかも明かでないので將來への影響如何は尙疑問だが豫想されたとはいへ同社の增産計畫確定説はかなり波紋を投げかけてゐる

内地蜜柑の滿洲輸入盛況

昨年十一月から内地蜜柑の滿洲輸入は作柄不良の年にも拘らず新市場指して雪崩れ込み奮飯二十八日さいべりや丸で二百十車の入滿をへたが再び二十三日三十一車、十三日の百十六車等の輸入あり、昨年十一月からの總高三百二十六車實に五千八百六十八キロトンに達してゐるが、三月の雛々祭迄需要があるのでそれまでにあと百五十車輸入されるとすれば八千六百キロトンになるわけで貿易品の重要品目としての面目を發揮してゐる

哈土建界 明朗化の氣運

哈爾濱を中心とする土建景氣は昨年以來稍凋落期に入り既に見當と豫想されて居り、大體前年度と大差なき模樣で哈市土建界の明朗化は到底不可能なるにより何等かの方法をもつて合理化を實現すべしとの意見が強く擡頭し新年度土建期開始を前にして早くも無資力者不正業者の整理其他の更生策が講ぜられてをり、近く土建界全般の合理化運動が具體化するのではないかと各方面から注目の的となつてゐる

二月中資金移動

【東京國通】興銀調査=廿五日締切り本年二月中の資金移動豫想によれば拂込においては國債、地方債、銀行債、會社債は何れも皆無であるが、株式拂込額は七千七百八十五萬三千圓にして納税額は一億一千三百五萬三千圓に達してゐるため合計においては一億九千九十九萬六千圓となり、一方支拂においては國債償還六千三百萬圓株式配當三千三百十九萬七千圓の大口物を始め合計一億千七十二萬圓となつてゐるが、差引六千十八萬六千圓の拂込超過となつてゐる、しかしてこの内譯をみるに拂込では株式において九州水力九百十二萬圓等を大口物に電氣工業造船工業等のものが多く納税では酒税四千八百廿九萬四千圓、關税一千八十三萬圓等さらに納附金は一千二百六十八萬二千圓におよんでゐる

さらに支拂においての國債六千三百萬圓はすべて廿五日償還の第五十九回米國證券によつて占められ、株式では日銀、興銀等特殊銀行の配當により、一千十六萬六千圓を占めてゐる

鐵鋼不足對策につき大阪商議で建議

官民審議會と共販組織確立を

【大阪國通】大阪商工會議所では廿九日工業部會を開き鐵鋼不足の對策について協議した結果大體左の二案を作り關係當局に建議する事になつた

一、鐵鋼國策を確立するためには單に當業者ばかりでなく消費者たる鐵鋼製品製造業ならびに一般工業代表者を加へ鐵鋼對策官民審議會を設けて需要供給の均衡、配給政策の改善

一、共同販賣組織を確立するためには價格および需要供給統制に就て制度を改善、株式の思惑的賣買を防止すること

一、先物取引を圓滿にする事

滿洲國引揚げ後も鮮銀券は膨脹

發行高一億九千三百萬餘

年初以來興業銀行の開業から滿洲に於ける鮮銀券は相當收縮される傾向にあつたが、鮮銀券の發行高は去る二十二日繰越帳尻によれば一億九千三百二十二萬九千圓となつてゐるが、滿洲國支店撤廢に據る鮮銀券の回收收縮の度は意外に少く鮮銀當局は案外の感を抱いてゐる又滿洲に於ける鮮銀券への執着が依然として一般に強いと見られる

鮮銀定時總會

鮮銀の定時總會は例年二月中旬開催するが本年は在滿支店の引繼關係で支店の決算報告が遲れ二月二十三日東京支店に於て開催に決定した、業績は例年と變りなく配當は年四分と据置く模樣である

日本造船界 空前の盛況へ

世界造船界の活況はこの程發表されたロイド造船統計に如實に反映されて居り本年一月一日現在世界建造船舶は二百二十五萬一千總噸に上り前年に比し七十萬八千噸の激増振りを示し造船率の世界的昂騰を物語つてゐるが日本では各國に先んじ造船註文の殺到により空前の盛況を呈し昨年中各造船所の獲得せる新總註文高(千噸未滿を除く)百十六隻七十三萬六千二百五十重量噸に達しこの結果造船所手持工事高は依然として上昇過程にあり昨年十二月現在の各造船所造船手持高(建造中乃至建造の豫定)は百四十二隻八十三萬六千九百五十重量噸を算し二千噸增加するの情勢を示し從つて鋼鐵飢饉は日を追ふて益々深刻化し爲に必然的に新造船竣工の全面的遲延を免れざる現勢にあるので成行は憂慮されてゐる、なほ日本海運集會所調査によると昨年十二月末現在各造船所手持工事高は左の如くである

	隻數	重量噸
鶴見製鐵造船所	六	五〇、一〇〇
播磨造船所	一四	五九、一〇〇
函館ドック	二	五、〇〇〇
川崎造船所	一八	一六、六九〇
松尾造船所	四	七、三〇〇
向島ドック	一	二、八〇〇
三菱長崎造船所	三	九〇、六〇〇
同　神戸造船所	二	五三、九〇〇
同　横濱造船所	三	二一、一〇〇
三井玉造船所	三	一五四、一〇〇
名村造船所	二	五、八〇〇
大阪鐵工所	三	九六、七〇〇
大阪造船所	二	三〇、四〇〇
栃木造船所	一	二、〇〇〇
浦部造船所	二	七、〇〇〇
浦賀ドック	八	四三、〇〇〇
大原造船所	一	一、一三〇
計	一四二	八三六、九五〇

勞働者統制の爲め新會社設立へ

滿洲國、滿鐵の折半出資で

滿洲國民政部では滿鐵との間に全國内日傭勞働者需給關係統制機關たる勞働者統制會社の設立を計畫中であつたが立案成つたので、近く政府より發令される勞働者統制法に基き正式設立する、資本金は百五十萬圓で滿洲國及び滿鐵の折半出資で全額拂込みとなる模樣である

紡績資本の滿支進出顯著

在華紡も大陸政策に隨伴

在華日本紡績同業會調査による十一年末に於ける在支在滿邦人紡績各社の据付錘數は二一四一、二一六錘にして前年末に比し一三、〇六四錘增加を示した、斯くの如く我國紡績資本の滿支增錘激化を見た理由は滿支には内地の如く高率操短と新錘制限の束縛なく加ふるに支那棉の豐作と中國通貨安定により支那の購買力增進し在滿支が著しい好景氣に惠まれてゐるからである、次に地域別增錘を見るに上海は減退し代つて青島、滿洲國、關東州の增設著しく在華紡の動向が我が大陸政策に隨伴してゐるのは注目に値する

糸錘並に織機の十一年末現在數は三六六、四二二錘二九、一三四台と前年末に比し夫々二六、三五四錘五、一六台の增加を示した

大連鐵道事務所 昨年中の工事額

大連鐵道事務所に於ける昨昭和十一年一月より十二月迄の土建工事狀況は左の通りである

土木工事 三六〇件 五四〇、〇三六圓
建築工事 三〇四同 五八〇、九六四
電氣工事 一四五同 八四、七四五
機械工事 三〇同 三二八、三〇七
勞力供給 九〇六同 三六七、七三〇
合計 一九三三同 一五三一、〇〇〇

昨年十二月 大連工事狀況

昨年十二月に於ける大連諸工事請負狀況を示せば左の如し

●滿鐵用度工事
地方部 土ナシ 建三十六件 八千一百十三圓
鐵道部 土十一件 建八件 七萬三千九百五圓
合計 四十五件 八萬八千九百十三圓

●其他民間工事
滿石 土ナシ 建十件 十三萬四千圓
滿化 土ナシ 建一件 一萬二千圓
民間 土ナシ 建三件 一萬九千一百圓
合計 七件 十六萬五千一百圓

●總合計
土事 十一件
建 四十一件 二十萬三百十三圓

鐵道總局 産業所長會議

【奉天國通】總局産業所長會議は廿九日午前十時より鐵道總局第一會議室で開催、總局側より佐藤次長、江崎産業課長以下關係者ならびに各路局各所長および副所長、鐵道事務所産業係者出席、社、國線沿線産業開發方針、本年度産業計畫實施に關する事務連絡につき協議した

法貨公定割引步合 四步に引上げ

【パリ廿八日發國通】フランス銀行は最近のフラン貨の不安に鑑み廿八日公定割引步合を二步から一擧四步に引上げた、同行は昨年十月十五日二步半から二步に引下げ今日におよんだものである

商船株主總會

【大阪國通】商船では二十八日大阪商工會議所で株主總會を開き左の諸件を附議可決した

一、當期利益金處分案 年五分据置

一、第一、興銀、十五、三銀行所有數の國際汽船ならびに債券買收の件

なほ取締役深尾隆太郎氏は辭任、同小倉正恒氏任期滿了に伴ふ後任詮衡の結果、小倉氏は重任、深尾氏に代つて現遠洋課長内田茂氏が當選し、堀專務任の後を兼襲ひ事務に就任した

阪谷理事等歸任

【大連國通】天津における天津軍、滿鐵兩調査機關の懇談會に出席した滿鐵側阪谷、田所瀬良産業部次長、田所參與等は今朝入港の天津丸で歸連した、船中で阪谷理事は左の如く語る

話合の内容はお話出來ないが昨年開かれた第一回の天津軍滿鐵の懇談會の續きだ今後も定期的に行はれるだらうが會合の主目的は北支那の産業開發に關する問題に限定されてゐる

英米兩國に於ける物價高の檢討

―農産品の騰貴が中心―

海外の物價で日本の物價に最も大きな影響を持つてゐるのは英國及び米國のそれであるが、英米物價ともに最近一年間に著しい昂騰を示してゐる、たとへば一九二七年を一〇〇とする英國の物價指數は昨年十二月において七九・三となり前年同月の七一・四に比して一一・一%を騰貴し、米國物價指數は同じ比較で一〇弗三六四一から一一弗一三六〇へと、七・〇五%を騰貴してゐる

×　×

また昨年十二月末と世界恐慌後に於ける最低點とを比較して見ると、英國物價の最低は一九三二年六月の五八・八、米國は一九三三年二月の六弗三五三二であるが、英國は三四・九%を、米國は七五・三%をそれ〲上昇してゐる、まことに顯著な回復であるが、しかしなほ世界恐慌前の一九二九年六月と比較して見るゝ英米ともにその位置まで回復するには至つてゐない、即ち英國物價は二九年六月の九一・七に比し一三・五%を、米國は一二弗四八五三に比し一〇・八%を下廻つてゐる

×　×

英國の物價は昨年十一月と昨年十二月との比較に於いて總指數は六・九%の騰貴となつてゐるが、これを類別に見れば各類何れも騰貴してゐるが、中でも穀物及び肉が一三・三%と最も著しい騰貴率を示し、次いで金屬八・六%、纖物原料七・六%、其他の食料品四・八%、雜品〇・四%といふ順位になつてゐる、昨年中の英國物價の騰貴の主流をなしたものは、穀物及び肉、纖物原料、其他の食料品等主として農産物價格昂騰であり、これに金屬の騰貴も加はつてゐることが判る

×　×

この傾向は米國に於いても同樣に見られるところで、同じ比較に於いて米國物價の總指數は四・一%の騰貴であるが類別では雜品の四九・五%を除けば、穀物の三三・四%が最も大きく次いで建築材料の二一・五%、金屬の七・五%纖維の六・七%、油の五・七%等が著しい、その他皮革は三・三%、屠獸は一・七%、果實は一・五%、石炭は〇・九%を騰貴し、其他食料は四一%、化學藥品は〇・四%、肥料は〇・二%を低落してゐる、やゝ長期的な傾向を見ても農産原料品の騰貴は素晴しい

×　×

英米物價の昨年及び近年の動向は大體以上の如くであるが今後は如何といふに、依然として騰貴の傾向を辿るものと考へられてゐる、それは英米の景氣が尙ほ一般に上昇しつゝあり、加ふるに軍備擴張による軍需品需要の增大があるそれに昨年中の英米物價をリードしたのは農産原料品であるが、製品の騰貴はそれに比べると著しく低かつた、斯りした原料高、製品安の狀態は製品の上昇とともに訂正されねばならないし、其後訂正されつゝあると思はれる、斯くて世界物價はなほ騰勢を續け今後も日本の物價を引上げる作用をするものと考へられる

土建ニュース

新京土建界 ●保線區決定工事 范家屯給ポンプ所機器撤去工事 落札 二番札三百二十四圓 清澤鐵工所 (一)一六九・〇〇 協和鐵工所

大連土建界 ●鐵道事務所 (二)一六五・〇〇 宮崎鐵工所

▲大連檢査區電氣檢査所電液作業室液澱槽洗滌用水道分岐管增設工事 特命 二十七圓十六錢 日笠製作所

●地方部 ▲豫告工事 大連驛料理室冷藏其他裝置工事 開札 二月二日

去る十二月から日本銀行の物價指數算出方法が改正された▲晩近時勢の變遷に伴ひ取引に上る重要商品の種類には相當の變化を生じた、從來の指數に採用した品目中には既に比較的重要性を喪つたものがあるとともに人造絹絲をはじめ多數の新興商品で新に包含せしむるを必要とするものを生じた以上、當然な變更であらう▲そのうち大豆の如き、今度からは内地大豆と滿洲大豆とに分けて取り上げらるゝことになつたのはわれわれから見ても一寸注目されるところである

商況欄 (一月三十日前場)

海外經濟電報

倫敦銀塊 二〇片一六分五
同 先物 二〇片四分一
紐育銀塊 四四仙四分三
米英爲替 五〇留比八分三
米日爲替 四弗八六仙四分三
米支爲替 二八弗五四仙
英日爲替 二九弗九〇仙
英支爲替 九四弗二分一
スチール株 五三弗〇〇
アナコンダ株
日印爲替 七七留比八分三

▲米棉 現物 一三仙二八、三月限 一二仙七八、五月限 一二仙六〇、七月限 一二仙四四、十月限 一一仙八三、十二月限 一一仙八八、一月限 一一仙七七

▲印棉 ブローチ 二二八留比、オームラ 二〇八留比、ベンゴール 一八三留比

▲市俄古小麥 五月限 一弗二七仙四分一、七月限 一弗一〇仙四分一、九月限 一弗〇七仙八分七

▲カルカッタ麻袋 當筋 二四留比四分一、鐘筋 二一留比八分七

金銀市況

●上海標金 本寄 二三四、一

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向 第一回 買 一〇四、八七五 / 賣 一〇五、一二五
▲倫敦向 第一回 買 一志二片一八分五 / 賣 一六分二
▲紐育向 第一回 買 二九弗一六分三 / 賣 八分七

▲大連爲替
▲上海向 九六、五〇

▲阪神日米爲替 第一回 二八弗八五分一

▲阪神日英爲替 第二回 一志二片一六分三

各地株式市況

▲東京株式(短期)　寄付・高値・引
東新・滿鐵・大新 等

▲大阪株式(短期)

▲大連株式(短期)

▲奉天株式(短期)

各地商品市況

▲大阪棉糸 一月限～七月限

▲大阪棉花

▲大阪人絹

新京取引所市況

(一月三十日前場)

現物(一石値段) 大豆・高粱・小豆・吉豆・玉蜀黍・包米 寄・引・出來高

●大豆 一月限 二月限
●高粱 一月限 二月限

各地特産市況

▲大連大豆 寄付・大引 二月限・三月限・四月限・五月限・六月限
●同豆粕 現物・二月限・三月限・四月限・五月限・六月限
●豆油 現物・二月限・三月限・四月限・五月限

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京日日新聞社 新京永樂町四ノ一
電話〔編輯局專用(3)三二一五 營業局專用(3)三二〇〇〕
發行人 十河一忠 編輯人 松本一男 印刷人 水越內之介

軍獨裁政治の樹立を企圖するものに非ず
時勢に適應した革新要望
―陸軍當局談を發表―

【東京國通】陸軍ではその要望する政治の形態並に運用に關し卅日左の如く當局談を發表した

今日陸軍の政治に關して希望してゐるところは寺內陸相の談話にある如く

一、我國體の本義に基きあくまで帝國憲法の眞髓を發揮する如く我が國獨特の立憲政治發達に邁進すること

一、帝國憲法所定の議會の權限を恪遵しその運用を適正ならしむること

一、正しく民意を暢達し公正なる輿論と國民の智能を充分國政に反映せしめること

であつて我國獨特の憲法の發達と正しき民意の暢達とは最も熱望してゐるところである、巷間軍が恰も獨裁政治樹立を希望し、何か無理押しに政治革新を强行せんとするが如き企圖あるが如く臆測して種々の風說を傳へるやうな向きがあるがこんなことは毛頭考へてゐない、從つてファッショ政治を企圖してゐるとか民意を梗塞せんとするとかいふ事は爲にせんとする宣傳に外ならぬ、また經濟組織の急激なる變革を要望し、ひいては財界の混亂を來すやうな事態に立至らしめるものであるといふが如き言說もあるが、軍の希望するところは時勢に適應した革新であつて、これが實現に當つても急激なる變革が却つて不利な影響をもたらし效果のないくらいのことは充分承知してゐる、林大將に大命が降下したに對しても陸軍が組閣に關し何か條件をつけるとか、甚しきに至つては軍部內閣等と言はれてゐるやうな向もあるが、かゝることは斷じてない、陸軍としては廿三日の當局談に明かなる如く國防の觀點から現下の國際情勢に照し內外積極政策の遂行、政界の淨化等を希望してゐるのみであつて他意あるわけではない、從つて組閣に關して條件をつけたり又種々の要望をすることはあり得ない、往々種々の意見を軍の總意であるとか中堅將校云々と言はれる向きあるも軍人は大臣統率下に動いてゐるので、このやうな言葉は陸軍として甚だ迷惑を感ずる、軍は一日も早く我が國獨自の立憲政治を確立し政界が淨化されて之等の斷にわずらはされることなく國防の本然の任務に專念し得る事態が來ることを一意念願してやまないところである

軌道に乘つた組閣工作

閣員の詮衡に着手
十河信二氏本部に入る

【東京國通】興中公司理事長十河信二氏は卅日午前十一時半林大將を千駄ヶ谷の私邸に訪問、林大將に從つて午後一時半組閣本部の横山氏別邸に入つたが、同午後八時廿五分組閣本部で次のやうに發表した

林大將は昨夜組閣の大命を拜しその重責に恐懼し、內外の重大なる時艱を克服して淸新明朗なる內閣を組織すべく閣員の詮衡に着手しました

記者團と一問一答

【東京國通】組閣本部の十河信二氏は卅日午後八時卅分記者團との間に次のごとき一問一答を行つた

問 閣僚の詮衡はすみましたか

答 只今發表した通り閣僚の詮衡に着手しましたが、詮衡の進行狀態は具體的に申上げるまでに至つてをりません

問 閣僚を全部揃へるつもりですか

答 閣僚詮衡してみねば全部揃へるか兼攝で行くか判りません

問 速かに組閣を完了する見込がありますか

答 內閣の政策方針は閣僚の詮衡が終り顏觸れがきまらねば決定出來ません、閣僚の詮衡が直接問題です、陸相推薦も未だ賴んでゐません、梅津次官から何の註文も受けてゐません

問 閣僚の詮衡は陸相を先にするのですか、明日寺內陸相、永野海相を訪問されますか

答 明日の豫定は何も立つてをりません

問 淸新明朗な內閣を組織することは少壯人材內閣を組織するとの意味ですか

答 淸新明朗な人物なれば若い人とは限らない

問 大橋、十河兩氏のポストは如何

答 想像に任せます

問 今夜これから人を呼びますか

答 呼びません

閣僚の顏觸れ豫想

【東京國通】林大將はいよいよ組閣の決意をかため卅日午後一時半横山氏別邸に設けられた組閣本部に入つたが、組閣は意外に進捗するものとみられ、その顏觸れは今のところ左の通りと豫想されてゐる

（外務兼拓務）佐藤尙武、東鄕茂德（內務）有吉忠一、堀切善次郞、吉田茂（大藏）結城豐太郞（條件を容れゝば受諾）馬場鍈一、川越丈雄（陸軍）杉山元（海軍）末次信正、野村吉三郞（司法）小原直、皆川治廣（農林兼商工）中島知久平、永井柳太郞、石黑忠篤、吉野信二（鐵道兼遞信）永井柳太郞、中島知久平（文部）田澤義鋪、長與又郞（書記官長）唐澤俊樹、十河信二（法制局長官）樋貝詮三、安井英二

なほ書記官長の決定によつて顏觸れも違ふことゝなるから上記以外の人物が出ることゝなるかも知れない

元老奉答に新例
第一候補の平沼氏は辭退し
軍の林大將說實現

林大將の奏請まで

【東京國通】後繼首相として林大將に大命が降下したのは一般に意外とするところであつたが西園寺公、湯淺內府等の重臣は當初宇垣大將の失敗もあり愼重な態度をもつて平沼氏を擧げたが平沼說に對して起つた陸軍部內の反對氣勢が宇垣氏の場合と同樣徐々に强くなつて行く形勢をみてとり候補者として陸軍中堅が最も期待する林大將を第二候補にあげ元老奉答の新例をつくつた、すなはち從來は唯一人を奏請し、奏請された人が辭退された場合は改めて銓衡するのを例とした、然るに今回は第一候補にあげた平沼樞相の外に林大將を第二候補にして萬全の策を施した、そこで湯淺內府は平沼樞相を訪問大命を拜する意思ありや否やを確めたところ平沼樞相はその任にあらずと辭退した、そこで林大將が後任首相に奏薦されたわけである、陸軍が林大將を推擧し園公も亦林大將を奏薦するに至つた理由は林大將の人格に加へて政界財界に毅然たる態度を持してゐたことが部內の中堅層に好意を持たれ、これが部內の林大將說となつたわけである、從つて軍部の時局態度を大將を通じてハツキリせんとする軍の企圖に基くものであると同時に園公としては軍の內部情勢を把握して政府と軍部との同一歩調を期待した結果によるものであらう、この點宇垣、平沼の場合と非常に異るところがある

梅津次官、林大將訪問
陸軍の總意說明

【東京國通】陸軍では卅日午前九時半より陸相官邸に寺內陸相、杉山敎育總監、中村敎育總監部本部長、梅津次官等參集し、林銑十郞大將より組閣の事前工作として陸軍當局の意向を承知したき旨申入があつたことにつき種々協議した結果梅津次官をして逐一陸軍現下の時局認識其他に關し說明せしむることを決定、よつて梅津次官は同十時千駄ヶ谷の私邸に林大將を訪問、約三十分間に亙り陸軍の抱懷する時局認識、重要策等につき詳細說明を行つたが陸軍の意向として傳へられるところは大要次の如くである

林銑十郞大將はさきに陸軍大臣であり、二・二六事件前後まで軍事參議官の要職にあり、部內の動向について詳細にわたつて說明するまでもなくたゞ組閣に當つての參考として寺內陸相が何故辭任するに至つたかの理由、すなはち七十議會において政黨との時局に對する認識の相違、陸軍の信念について說明、公正明朗な政治を行ふためには軍においては時局の認識を異にするものとの妥協を排擊する

といふものゝやうである

名人棋客の風格
一石一石と打下す林大將
細心深慮の事前工作

【東京國通】廿九日夜半、十一時十五分大命を拜してから千駄ヶ谷の自邸で拂曉の五時頃までじつくりと組閣方針を愼重熟慮した謹嚴寡默の精神家林銑十郞大將は、午前七時五十分千駄ヶ谷の自邸を出でゝまづ神宮御苑に歩を向け、明治神宮に參拜、さらに靖國神社に參拜して圓滿組閣を祈願し自邸に引返すや陸軍當局に對し組閣の事前工作として軍部の意向を承知したき旨を申入れ、梅津次官、磯谷軍務局長の來訪を求めたあたり、一石一石と素直に打ち廻してゆく風格高き棋客の碁譜を見るが如くさはやかなるものがあり、水も洩らさぬ細心深慮の大將の風手を髣髴せしめるものがある

□

林大將の國務總理大臣としての手腕は未知數に屬するが廣向から軍の推色に遭遇した宇垣大將大命降下の場合と正反對に大命降下の報と共に早くも陸軍側に全幅的支持の聲があがり一般また林大將の組閣は軍部內の情勢からみて案外容易に成立するであらうとの樂觀說裡に「議會解散說」に脅ゆる沈默の政黨を尻目に見て好調のスタートを切つた

□

果せる哉、陸軍三長官會議は午前十一時新陸相に杉山元大將を推薦するに正式決定、後任陸相問題もやすくと片付き、新海相獲得第二コースに進んだ、之より先、林大將の申入れによる陸軍當局の意向表示のため午前九時半陸相官邸に開かれた首腦部會議において時局認識と其抱懷する重要國策の必要性を徹底せしめかつ寺內陸相辭任までの經過運營の議會に表現された政黨の非常時局に對する認識不足を組閣の參考として說明し、軍は非常時局不認識の勢力との苟合妥協をあくまで排擊するものであるとの陸軍の總意を明確に傳達した

□

この梅津訪問の直後において新陸相の推薦が三長官會議においてすらすらと決定した事は林、梅津會見の成功―換言すれば林新首相の抱懷する經綸政策と陸軍の主張する時局認識とがぴつたり一致したことを物語るものとみることが出來やう

新陸相の獲得に成功した林內閣は後任海相の獲得にもおそらく成功すべく、更に例へ政黨方面に消極的反對意向あらうともこれを押へて內相以下の各大臣の銓衡も特別の障碍に逢着せぬ限りこゝ一兩日中にばたばたと決定し新內閣呱々の生聲を擧げるものと觀測させてゐるが、新內閣の政策として各方面から

一、林內閣は相當思切つた庶政一新政策が斷行されるであらうこと

一、議會の解散は九分九厘不可避であらうこと

一、大陸國策が一段と强化され、日滿一體觀の上に立つ大規模の國防ならびに經濟政策の遂行に力强き第一歩をふみ出すであらうこと

等が豫想されてゐる

他面林內閣成立の側壓が政黨方面に波及するであらうことも一般に豫想され、既成政黨打倒の聲と相呼應して皇道國體至上主義に立脚する等新政黨樹立運動の擡頭をみるに至るであらうと觀測されてゐる

"抗日容共の貫徹には 手段を選ばず"
將氏の不信詰り學良すねる

當地着情報によれば張學良は最近各界代表に左の如く語りその抗日容共貫徹の意思を表明した

抗日と失地回復は自分の半生の義務であるからこれが實現には如何なる手段をもとりその目的を貫徹する、政界、財界の別無く抗日を目的とする者と連絡提携し抗日戰線の强化を圖ることが緊要事である、共產軍は中國人であつて抗日戰線の同志である、余が西安において蔣介石氏に主張したところもこゝにあるのであつて蔣介石氏は今の際中央において正式に本問題を協議し說得し得たならば抗日政策をとることを言明し一方その釋放條件として宋子文宋美齡を證人として容共抗日政策を執る覺書に署名しかくて自分も蔣氏と共に南京に向つたわけである、しかるに蔣介石氏は前言を飜へして一切の言明に責任を負ふことなく今日に至つたのである、自分は三中全會において宋子文と協力して自分の提案なる抗日容共の貫徹遂行に邁進するやう努力々說する方針である

陝西省一帶 楊、馬聯合軍の手に歸す

楊虎城軍ならびに共產軍の聯合主力は西安、咸陽、三原、臨潼、孝義、赤水一帶に戰備を整へ潼關方面に殺到しその一部は彰縣一帶に蟠居し東方に向つて進出を企圖してゐるまた陝西省北部には第五方西軍があり、河曲、神水、楡林東方地區には王光照匪が一帶を攪亂且つ赤匪の一部隊は延川、川津一帶の黃河沿岸に蟠居し山西に侵入せんとしてゐる、いまや陝西省は馬鴻逵、楊虎城軍の聯合軍の手に歸しその勢力はますます增大、混亂狀態にあるが、これに對し中央は對策全く無く傍觀の有樣である、なほ共匪侵略に直接影響ある山西、綏遠、寧夏の三省當局は單に自主的防共に奔走してゐるのみである

宇垣大將 退官の正式手續を了す

【東京國通】宇垣大將は今回の組閣に際し陸軍首腦部のとりたる態度につき深く決意するところあり、陸軍大將の榮官を辭することに決し、卅日午後正式手續をとつた、辭任の理由を左の如く述べた

陸軍大將は豫備後備といへども一朝有事の際は陣頭に立ち三軍を指揮すべき重責を有するものである、しかるに今回の組閣に當つて陸軍の反對に遭つた事實に鑑るときは、到底陸軍大將たるの重責を完ふすることは出來ない

林內閣を母體とする 新黨運動擡頭
軍の革新政策を實現

【東京國通】林內閣は軍の方針を基本としてゐる以上現在の政黨と相容れないことは當然で新內閣成立と共に議會解散は海軍の反對に拘らず必至の形勢にある、しかしながら新內閣が全然議會に興黨を有してゐない限り政策を實行することが不可能であるので、軍の要望するところと認識を共にし軍の動向と合致する新政黨が生れることを希望して軍の指導部と既成政黨の一部に林內閣を母體とする新黨樹立運動が强力に擡頭しつゝあることは注目されてゐる、この運動は新內閣に入閣を豫想されてゐる候補者を中心として形成されるものとみられてゐるが今日その中心人物とされてゐるのは民政黨の永井柳太郞氏、政友會前田米藏、中島知久平兩氏、昭和會山崎達之輔氏、貴族院有馬賴寧伯、財界よりは結城豐太郞氏等が馳せ參ずるものとされてゐる而して新內閣はこれ等の人々を中心として今議會の解散を斷行して興黨をつくりあげ軍の革新的諸方策の實現に邁進せんとしてゐるが、政黨が大義名分なく單に時の權力に迎合しこれを支持する爲に急速に離合集散を行ふことは不可能である以上、軍の要望する協力新政黨が生れ出るまでには幾多の起伏あるものとみなければならぬ

銃殺刑の判決 ピアタコフ等に

【モスクワ廿九日發國通】ソヴイエト聯邦最高法院檢事廳ウルリツヒ裁判長は去る廿五日ソヴイエトにおける反革命トロツキー派兵工本部被告十七名に對し判決を下したが、被告のうち元重工業人民委員部次長ピアタコフ等十三名には叛逆罪の廉で銃殺刑をもつて處斷し、他方ソヴイエト言論界の第一人者カール・ラデツクおよび元外務人民委員部次長ソコルニコフ等には十ケ年の禁錮が言渡された

人事往來

▲岡野增次郞氏　ヤマトホテル
▲石山茂氏（會社員）中央ホテル
▲白崎幸雄氏（大倉土木）同
▲上野金作氏（同）同
▲宮本光一氏（軍囑）同

航空往來

▲野村勳氏（航空會社員）奉天へ
▲淸都誠一氏（會社員）同

偶語

流產に終つた宇垣內閣のあとをうけて組閣の大命を拜した林大將は▼先づ明治神宮の大前に額づいて大命拜受御奉告をなし▼更に靖國神社に參拜して組閣に對する御加護を祈願された▼その心中悲壯の決意あることを思ふとき生れ出る內閣には相當革新的人物を盛られるであらうことが肯ける▼從つて林內閣には或る程度の期待はかけられぬでもないが▼とかく世の中にはひいきの引倒しといふことがある▼我々の望むところはこの古諺を覆し名實共に非常時內閣としての使命を全うされんことだ▼ランドセルを背負つてお友だちの家へ▼學校ゴッコをしに行つての歸途電車に轢かれ▼赤ゴムの長靴やランドセルを血に染めて慘死したいたいけない幼女がある▼東京での出來事であるが電車こそなけれ饒のやうな國都の街を曲藝者の腕つきよろしく歩くとき▼ランドセルを肩に登校する兒童の上が思ひやられて身ぶるひがする

社説

林大將への大命降下
政治革新の課題

一

日本今後の政治の動向を知りまたそれを定むることを望むが故に、第七十議會は國民の異常な注意の中心にあつたその議會が周知のやうな經過によつて停會となり、廣田内閣の總辭職となつた。組閣の大命ははじめ宇垣氏に降下した。宇垣氏は極力組閣實現に努めたがつひに陸軍よりの支持を受くるを得ず、五日間の後に大命を拜辭せざるを得なかつた。一昨日深更、大命は林銑十郎氏に降下した。林氏の場合には、宇垣氏の時に障碍となつた事情は全く違つた狀態にあるものと思はれるから、その點では組閣の仕事も容易に成るであらうと考へられる。

二

今日、日本の政治に關しては幾多の問題が存するが、それらはみな政治の革新といふ一線に沿うて存するものであるといふ事が出來る。時局の推進力たることを自負する側からは「あくまで現狀維持の態度、政策より蟬脫し革新的意思に燃えた人材による强力内閣」が要望されてゐるのである。その後に來るものはこの要望を滿たす條件を備へたものでなくてはならぬ。しかし政治の革新といふ表現のなかには、種々の內容が存し得る。すでに提出されてゐるものを見ても、政治機構の諸改革、國民生活の安定、國力の增進、國防の充實等の諸項目がある。問題はこれらの諸分野にわたつての實際的施設をどのやうにして具體的に展開するかにある。後繼内閣と、恐らく新しく成立するに至るであらう議會に對して、國民はこれらの動向の闡明を求めるものである。

三

最近の時局の表面的な動きだけを見てゐると、特殊の部分のみが大きく作用してゐるやうに觀察される。しかし必要なのは、むしろそのやうな動きの背後に在つて、實際政治を動かしてゐる社會的政治的な力といふものを見出すことでなければならぬ。それは軍部とか官僚とかいふものよりももつと根强い歷史的な力である。その力が現實に存在し、作用してゐるのである。政治の上層に立つ組織がどのやうな「人材」でつくり上げられやうとも、この決定的な基礎條件に變化が無い限り、實際政治に於いて異常な變化はもたらされぬであらう。問題は寧ろ人的要素などには無いことが知られる。客觀的情勢の要求をいかに實際政策に織り出すかが緊要な當面の課題である。これについて、その後を承け繼ぐ新しい內閣が充實した方策を具備してよく國民の待望にこたへることがひたすらに囑望されるところである。

特殊地帶旅行者は證明書が必要
規則制定に關し當局談

滿洲國に於ては今回滿蘇國境地帶の特殊の情勢に鑑み國防及治安上の見地から國境地帶法が制定せられ當該地域の居住、旅行並移住につき一定の

制限

を加へらるることとなり之と共に帝國領事館に於ても特殊地帶居住旅行者取締規則並特殊地帶旅行移住者取締規則を設けられ來る二月一日から夫々實施取締を爲すことに決定を見たのであるが不即不離の關係に在る關東局も之に協力し同法取締の徹底と管內住民の便宜を圖る爲關東局令を以て「特殊地帶旅行移住證明」規則を制定し同一方針の下に二月一日から施行することとなつた、此の規則に依れば管內居住者で同方面に旅行又は移住せんと欲する者は所轄警察署に願出で旅行證明書又は同移住證明書の發給を受くるを要することとなり本證明書を携帶するものに限つて國境地帶の立入り又は移住を許可せらるることになつたのであるが若し此の證明書を持たない者は立入を

拒絕

せらるるばかりで無く萬一證明書を持たずに國境地帶を旅行したことが判れば嚴罰に處せらるることになつて居るので必ず出發前證明書の下附を受くる樣充分注意されたい又次に注意を要するは單に國境地帶を通過するのみの場合は旅行證明書は不要であるが停車場外又は飛行場外に一歩でも出る樣な場合は直に取締を受くるのであるから若し之等を豫想した場合は前以て證明書を貰つて行く方が安全である兎角國境方面へ旅行するとか移住すると謂ふ樣な時は煩を厭ふこと無く必ず一應警察署に問合せの上出發するのが最も確かである、尙本規則に依り發給する證明書は居住者の便益を計つて特に

無料

で發給することになつたのであるから充分本規則の趣旨を諒解せられたい

特殊地帶旅行移住證明規則

第一條　本令に於て特殊地帶とは滿洲國の左の地域を謂ふ

黑河省　全部
興安北省　全部
濱江省　虎林縣、密山縣
東寧縣、穆棱縣
三江省　羅北縣、綏濱縣
同江縣、撫遠縣、饒河縣
間島省　琿春縣

第二條　關東州及南滿洲鐵道附屬地に居住する者にして特殊地帶に旅行し又は移住せんとする滿十四歲以上のものは本令に依り證明書の下付を受くべし但し汽車又は航空機に依り特殊地帶を通過する者にして停車場外又は飛行場外に出でざるものは比の限に在らず

第三條　證明書の下付を受けんとする者は旅行證明に在りては別記第一號樣式、移住證明に在りては同第二號樣式に依り所轄警察署長に願出づべし

第四條　業務其の他の事由に依り常時特殊地帶に出入する必要ある者は前條の手續に準じ定期旅行證明書の下付を受くることを得

第五條　前三條の規定に依る證明書の有效期間は旅行證明書に在りては旅行期間、定期旅行證明書に在りては一年、移住證明書に在りては出發豫定日より一月とす

第六條　虛僞の手段に依り證明書の下付を受け又は證明書を他人の使用に供することを得ず

第七條　第二條及前條の規定に違反した者は五十圓以下の罰金、拘留又は科料に處す

第八條　軍人、軍屬、官公吏及鐵道總局警務員並に滿洲國軍人、軍屬及官公吏にして正規の服裝を爲し又は所屬長の發給する身分證明書を携帶する者特殊地帶に旅行し又は移住する場合には本令に依る證明書の下付を受くることを要せず

前項に掲げたる者の家族並に關東軍司令官及滿洲國駐劄特命全權大使の管理に屬する機關に勤務し所屬長の發給する身分證明書を有する者及其家族亦前項に同じ

第九條　本令に依る證明に對しては手數料を徵收せず

附　則

本令は昭和十二年二月一日より之を施行す

大量移民の第一年
資金調達なる
坪上總裁今後の方針を語る

移民國策を標榜して樹立された大量移民第一年のスタートを切る本年度六千戶移住に關しては、二十ケ年計畫遂行の試金石として各方面より注視され、拓政司、滿洲拓植、關東軍等に於て移植地の調査、農耕訓練所の整備强化、農耕資金の準備等に付き協議し萬全を期してゐるが、日本拓務省、大藏省との連絡、資金調達のため舊臘東上した坪上滿拓總裁は今後の方針その他に關し左の如く語る

東京では明年度豫算關係について拓務、大藏兩省を訪問して種々協議したが、初年度資金二千五百萬圓は政府との間に諒解成り、或は借入金によるかもわからぬが、調達の見透しがついた内閣が變つても移民國策には何等の變化はないものと信ずるから當方としては既定方針に從つて進む積りだ目下現地調査中で、遲くとも二月下旬か三月上旬には公表出來ると思ふ、農具、肥料の小會社設立に關しては移植の進捗と並行して必然的に生れるものと思ふが當社は國策遂行の使命を終始一貫して、東拓の如く事業本位とならざる樣に努力する積りである

軍事委員會
西北叛軍の處理を決議

當地に達した情報によれば、軍事委員會は西北叛軍の討伐に關し廿二日左の如き處理辦法を決議したと報じてゐる

第一集團軍司令顧祝同、第二集團軍司令胡宗南、第三集團軍司令朱紹良、第四集團軍司令陳誠　第五集團軍司令衞立煌、前敵總指揮劉峙、同蔣鼎文、後防軍司令孫連中、同徐源泉

なほ叛軍側は朱匪徐向後部隊の跋扈最も甚しく旺んに綏遠全面の威嚇をなしあり、楊虎城は赤匪を各地方に派して土匪を集合して部隊の擴大を計りつゝあると

永沼挺身隊墓碑參拜
臨時列車運行
運賃は往復五割引

來月十一日永沼挺身隊鐵橋爆破の新開合墓碑參拜團體は當日午前十時十分發臨時列車に乘り込み、現場まで約三十分一同は現場に下車、參拜を終へて午後一時新京到着の豫定運賃は五割引で往復大人が五十錢、小供が二十五錢、市民は男女老若を問はず振つて參加されたいと

國恩感謝の國旗掲揚式
一日神社で

新京教化聯盟主催恒例國恩感謝國旗掲揚式は二月一日午前八時から新京神社で擧行されるが、當日は曾て滿洲事變當時聯隊長として附屬地の守備に任じ更に寬城子、南嶺の戰鬪に勇名を轟かした現滿洲國民政部警務司長大島陸太郎少將の講演がある

寄附募集の取締規則公布
=民政部蒙政部合同部令=

民政部、蒙政部は合同部令をもつて廿九日寄附募集取締規則を左の通り公布した

寄附募集取締規則

第一條　各戶につき金品の寄附募集をなさんとするものは左の事項を具し所轄縣旗長に募集額一千圓以上または募集區域二縣以上に跨るものにありては所轄省長に募集區域二省以上に跨るものにありては主たる募集事務所所在地の所轄の省長に願出て許可を受くべし、第三號乃至第九號の事項を變更せんとする時もまた同じ

一、募集者の本籍、住所、職業、氏名、生年月日および略歷（法人、組合その他の團體にありてはその名稱、事務所所在地、代表者の住所、氏名および定款又は規約）

二、募集事務所の所在地

三、募集の目的および事業計畫

四、募集金額（物品の場合はその種類、數量および見積價額）

五、募集の區域

六、募集の期間

七、募集の方法

八、募集金品の保管および處分の方法

九、募集費用およびその支出方法

第二條　前條の許可を受けたる者他人をして寄附募集に從事せしめんとする時は左の事項を具し許可官署に願出て許可を受くべし

一、募集從事者の本籍、住所、職業、氏名、生年月日および略歷

二、募集從事地域および期間

三、報酬ならびにその支出方法

四、募集從事者の承諾書

第三條　左の各號の一に該當する時は第一條又は第二條の許可をなさず

一、橫領、詐欺、背任、恐喝の罪を犯し處罰せられたる者なるとき

二、募集の目的が公益上有用ならざるとき

三、募集の金額、區域および期間不適當なるとき

四、募集金品の保管および支出方法適當なるとき

五、報酬その他募集費用不當なるとき

六、その他、不適當と認むるとき

第四條　第一條の場合において募集區域二省以上に跨るものなるときは主たる募集事務所々在地の所轄省長は關係省長と協議すべし

第一條の許可をなしたるときは別記第一號樣式の寄附募集許可證を、第二條の許可をなしたるときは第二號樣式の寄附募集從事者證を交付す

第五條　募集者は募集事務所に別記第三號乃至第五號樣式の帳簿を備付け所定事項を記入すべし

前項の帳簿は使用前募集事務所々在地の所轄警察署の檢印を受くべし

第六條　募集者及び募集從事者募集の着手せんとするときは着手前募集地の所轄縣旗長にその旨屆出づべし

第七條　募集者または募集從事者は左の事項を遵守すべし

一、許可の區域、期間、方法に違反せざる事

二、募集の目的に關し虛僞又は誇大の廣告若は說明を爲さゞること

三、强請又は執拗なる行爲を爲さゞること

四、募集從事中は寄附募集許可證または寄附募集從事者證を携帶し應募者より請求ありたるときはこれを提示すること

五、寄附募集許可證又は寄附募集從事者證は他人に貸與せざること

六、募集從事中は寄附人名簿を携帶し金品の寄附を受けたるときは必要事項を記入し募集者又は募集從事者の記名捺印したる領收證を交付すること

七、寄附金品の保管及びその收入を明かならしむること

八、寄附金品を募集の目的に反し使用し又は處分せざること

第八條　募集者及び募集從事者は警察官吏の寄附募集に關する尋問及び帳簿、書類寄附募集許可證、寄附募集從事者證の檢査を拒むことを得ず

第九條　募集者は左の各號の一に該當したるときは五日以內に許可官署にその旨屆出づべし、第二號の募集者の場合にありてはその家族において募集從事者及び第三號の場合にありては募集者において寄附募集從事者證を添へその手續をなすべし

一、第一條第一號および第二號または第二條記載事項に異動ありたるとき

二、募集者または募集從事者死亡若く行方不明となりたるとき

三、募集從事者を解任したるとき

四、寄附募集許可證または寄附募集從事者證を亡失若くは毀損したるとき

五、募集に關する帳簿書類を亡失したるとき

第十條　募集者は左の各號の一つに該當したるときは募集に關する收支明細書を作成し五日以內に許可官署に屆出づべし、但し第一號、第三號および第四號の場合にありては寄附募集許可證および寄附募集從事者證を添付すべし

一、寄附募集の期間滿了したるとき

二、寄附募集の目的たる事業完成したるとき

三、寄附募集を廢止したるとき

四、寄附募集許可の取消しを受けたるとき

前項第三號および第四號の場合にありてはすでに募集せる金品の返還につき許可官署の指示を受くべし

第十一條　募集者は前條第一項第二號乃至第四號に該當したるときは速に收支明細書および寄附募集概要若くは事業經過概要を寄附者に對し公示又は通知すべし

第十二條　募集に關する帳簿書類は第十條第一項第二號乃至第四號に該當する日より三年間募集者においてこれを保管すべし

第十三條　許可官署は左の各號の一に該當する時は第一條第二條の許可を取消し又はその他取締上必要なる事項を命ずることを得

一、第三條各號の一に該當するにいたりたるとき

二、募集の目的たる事業完了の見込みなき時

三、本規則又は本規則に基く命令若くは處分に違反したるとき

四、その他公安を害しまたは害するの虞あるとき

第十四條　許可を受けずして寄附募集を爲したる者は拘役又は百圓以下の罰金に處す

第十五條　左の各號の一に該當する者は拘役又は五十圓以下の罰金に處す

一、本規則又は本規則に基く命令若くは處分に違反したる者

二、本規則に規定せる帳簿書類に虛僞の記載をなし又は虛僞の屆出をなしたる者

第十六條　募集は募集事務に從事する者の募集に關する行爲につき自己の指揮に出でざるときと雖もその責に任ず

第十七條　法人組合若くはその他の團體が募集者なるときは募集者に適用すべき罰則はこれをその代表者に適用す

附　則

第十八條　本規則は公布の日よりこれを施行す

第十九條　本規則施行前既に許可を受け寄附募集に從事し居る者は本規則に依り許可を受けたるものと看做す

第二十條　本規則に依り提出すべき願屆書類は募集事務所々在地の所轄警察署を經由すべし

第廿一條　本規則において省長とあるは首都警察廳管內にありては警察總監、哈爾濱警察廳管內にありては警察廳長とし、縣旗長とあるは首都警察廳管內にありては警察總監、哈爾濱警察廳管內にありては哈爾濱警察廳長其の他の警察廳管內にありては警察廳長とす

修養團支部
總會並に懇親會

新京特別市北安路の修養團滿洲本部新京支部では三十一日午後一時から修養團總會並に懇親會を催し陣容を整へ積極的活動を開始することゝなつた、同支部現在の會員數は約四百名である

蔣氏、使者派し
叛軍移駐を要求

南京方面の消息によれば蔣介石は米春霖を使者として西安に派遣し次の各項を要求した

一、楊虎城を綏靖主任として三原縣に移駐せしめる、若し承諾なきときは右綏靖主任公署を西安に設くることを許し極く少數の護衞兵のみを西安に殘し楊虎城の主力部隊は陝西に移駐す

一、何柱國の部隊を綏遠に移駐せしめる

一、于學忠の部隊を安徽省內に移駐せしめ、王以哲の部隊を河南省、南陽に移駐す

一、張學良は西安に歸還せしめず

右につき宋子文氏は張學良氏及び東北軍に對して同情的態度を持してゐると

第廿四回
工藝展覽會

【東京國通】商工省では工藝品の助長發達を目的に大正二年以來工藝展覽會を開催して來たが、その第廿四回展覽會を來る四月廿一日から十日間東京市麴町區丸の內府立東京商工獎勵館で開催することゝなつた、終了後はその出品物を京都、福岡、名古屋、金澤の四市に移送し、見本展覽會を開催する事になつた

印刷同業者有志
懇談會開催

新京印刷同業者有志は二月一日午後四時より記念公會堂に於て懇談會を開催

一、新京印刷同業組合改組の件

一、組合規則制定審議の件

一、役員の銓衡改選の件

一、官營印刷工場擴張阻止歎願の件

一、新京に工場を有せざる業者對策の件

一、印刷用紙及諸材料購入研究の件

一、印刷料金に關する件

一、不良需用家に對する件

一、從業員の印刷技術智識向上策の件

一、其他臨機會務並に目的に關する件

につき協議懇談をなす

米國沖仲仕
總罷業解決

【サンフランシスコ廿八日發國通】太平洋沖仲仕三萬五千人は昨年十月三日總罷業を決行してから約三ケ月に亘り勞資對立のまゝ罷業を續けて來たが、今回沖仲仕組合と船主側との間に妥協成立し流石の大罷業も解決を見ることになつた

ミシシッピー氾濫
軍隊救援に出動

【ニューヨーク廿七日發國通】ミシシッピー河大氾濫の重大化に鑑み、アメリカ政府は今回同下流々域五十哩の住民に避難命令を出した、一方陸軍省は五十萬避難民の援助のため軍隊を出動せしめることゝなつたが、これがためには約三萬五千臺のトラックおよび數千輛の貨車を必要とするといはれる、避難民の總數はすでに百萬人を突破してゐる

トロツキー氏の妹と令息
逮捕さる

【パリ廿九日發國通】マタン紙の報道によれば、反革命派の御大トロツキー氏の妹と令息はクラスノヤルスクで逮捕されたといはれる、さらにワルソーよりの報道によれば、ラデックの老母はスターリン氏に打電し息子の助命を乞ふたが、スターリン氏から返事がなかつたといはれる

各大學水上對抗戰
期日決定

【東京國通】世界制覇を遂げた水泳界本年度シーズンのトップを飾る早慶戰及立敎、日本、明治三大學抗戰の期日は各校の先輩の間で協議の結果廿八日早慶戰は六月六日三大學對抗戰は同十三日にそれぞれ神宮プールで行はれることに決定した

堀口敗る
對イーグル戰

【東京國通】堀口對イーグル（比島）フェザー級東洋選手權爭奪十二回戰は廿七日夜國技館で開催、黑星なしの堀口と來朝以來不敗を誇るイーグルの好鬪で滿場立錐の餘地なき盛況であつた、試合は期待通り第一回戰より白熱戰となり觀衆の血を沸かせたが、堀口は劈頭左フックの一擊を蒙つて右眼瞼を切り出血甚だしく、これがため視界きかず終始ハンデキャップとなり血達磨となつて奮鬪最後まで熱戰をつゞけたが遂に判定をもつて初めて敗戰の記錄を殘し選手權はイーグルの手に歸した

遞信局總務課長
宮本武夫氏來社

新任關東遞信局總務課長宮本武夫氏は二十九日挨拶に來社

長谷部少將講演

來京中の長谷部少將は來る二月三日新京西廣場滿鐵社員クラブにおいて「ソ聯を中心とする國際情勢について」と題し講演することゝなつた

商況欄
(一月三十日)後場

●上海標金　前引　二三三、二
●上海爲替

日本向
第一回　賣　一〇〇四、八七五
　　　　買　一〇〇五、一二五

倫敦向
第一回　賣　一志二片一八分五
　　　　買　一六分二

紐育向
第一回　賣　二九弗一六分三
　　　　買　八分七

手形交換高 (三十日)

二〇五枚　三三九、六六三四六

新京取引市況 (一月三十日後場)

現物(一石値段)	寄	引	出來高
大豆		三三、〇〇	一車
高粱		一四、八〇	三車
米粱高		—	—
吉豆		—	—
小豆		—	—
玉蜀黍		—	—
定期(混合百斤値段)			
先物			
大豆			
一月限	—		—
二月限	六、六三	六、五八	六五
三月限	六、六六	六、六七	二車
高粱			
一月限	—		—
二月限	四、〇六		一車
三月限	—		—

鮮魚小賣相場 (三十日)

品名 百匁に付	最高	最低
活鯛	一二〇	九六
氷鯛	九六	六八
小鯛	六六	四二
連子鯛	…	…
チヌ鯛	三七	三五
アマ鯛	三〇	…
イセエビ	…	…
車エビ	…	…
ブリ	二八	二六
ヒラス	…	…
マナ	三一	…
鮭	…	…
スズキ	二〇	…
サハラ	…	…
ニベ	二六	…
サバ	一七	…
アヂ	…	…
メバル	一三	一四
ヒラメ	二六	一〇
コチ	…	…
ノシロ	…	…
ホーボー	…	…
水蛸	…	…
飯蛸	一五	…
カニ	一二	一〇
アナゴ	二二	一八
アワビ	…	…
シジミ	一三	…
甲イカ	二〇	…

けふの天氣　西の風晴

日の出　前七時五八分
日の入　後五時四六分
月の出　後十時五七分
月の入　前九時三七分
きのふ　最高零下二度三
氣温　最低零下二〇度九

（第三種郵便物認可）　昭和十二年一月三十一日　新京日日新聞　（日曜日）　第五千三十五號　（三）

北滿の農地金融　劃期的發展を見ん！

東拓積極的に乘出す

【哈爾濱】北滿の農業恐慌は一昨年以來急速な展開のごとく恢復過程を辿つてきてゐるが、これに關聯して東拓の農地金融も本年度よりいよいよ本格的に積極化されることとなり成行を重視されるに至つた、東拓哈市支店では一昨年滿洲國の土地登記制が一應完備され農地に關する權利確保の方法が確立されたるを契機として昨年以來積極的に農地擔保の農業金融に乘り出すこととなり宣傳中であつたが昨年中は十數件の申込あつたのみで實際に成立したるもの一件もなく前途の發展を疑問視されてゐるが、本年度に入るや哈市近郊地方とくに市管內農村、呼蘭縣、双城縣等の地主並びに大農自作農方面よりの資金需要俄かに殺到しはじめ約一ヶ月間の申込受付けだけでも件數約五十件、金額約百二十萬圓の盛況を示す現狀で今後この種の農地擔保の貸出要求は日を追ふて激增すべく、東拓支店當局ではこの一ヶ年間に尠くとも總額百五十萬圓以上の實際貸付けの成立をみるものと期待してゐるが、北滿においては從來この種の農地貸出は殆んど全く行はれてゐなかつたもので、最近にいたりかく急テンポ發展傾向を示すに至つた原因は東拓自體の積極方針はもとよりであるが客觀的技術的には次のごとき諸事情に起因するものとみられてゐる

（一）農產物價上り、治安恢復等の好條件により最近耕地恢復、增反の傾向が著しく促進されてきたこと

（二）したがつて地主、自作農等よりする水禍匪禍の恢復費、土地改良費、苦力、役畜費、滯納により試みられ

鐵道運賃が大通經由に比し有利なため漸次增加しつつあるが十二月中の三港輸出商合計大豆七萬六千九百九十一キロトンで中歐洲向六萬四千九百八キロトン、日本向一萬二千八十三キロトンで特に羅津港の歐洲向け大豆五萬一百キロトンは注目に値する

交通部船員養成所　哈市に設立

交通部では本年四月哈爾濱に滿洲國最初の船員養成所を設立することゝなつた、同養成所は日本の高等商船に類似したもので、初級中學卒業程度の少年を入學せしめ三年間みつちり海員としての教育を仕込むわけで、卒業すれば直ちに二等航海士、二等機關士として水運界に活躍が出來る

が開かれたものと喜ばれてゐる

朝鮮簡易生保　新規契約數

【京城支局】朝鮮簡易生命保險十二月中の新規契約數內地人二千七百五十四件、朝鮮人一萬二千七百十三件合計一萬五千四百六十七件で十二月末現在の總契約數は內地人二十六萬六千七百九十四件、朝鮮人六十九萬二千四百三十六件合計九十五萬九千二百三十件である

馬匪團を全滅

【延吉國通】去る十七日以來安圖縣東南地區を掃蕩中の步兵第八團第一營所屬第二遊擊隊李連長指揮上田中尉補佐の討伐隊は廿一日午後八時裡馬鹿溝東南四軒の山塞に潜伏中の匪首馬團長約二十を奇襲し交戰二時間にして殆ど全滅せしめ廿四日午前六時原隊に歸還した、なほこの戰鬪において匪首馬團長は戰死と判明

祖國復興と反共徹底へ

三河白系小學校に　ロシア皇帝の御眞影配布

協和會額爾克訥左翼旗本部では今回協和會精神に基き皇道諸國の發展準備工作として三河白系露人事務局支部及び各屯長事務所、各屯小學校に舊ロシア皇帝の御眞影ならびに國旗を配布して祖國復興と共產主義撲滅の一助となすことに決定した

京畿道警察部　武道大會

【京城支局】京畿道警察部では二十八日午前十時から巡査教習所內演武場で同部主催の下に各段級選手權大會を開催することになつたが、參加者は警察部を始め管下廿六署の柔劍道有段者及段外者で各段級の選手權大會は始めての試みで毎年寒稽古終了後一回づゝ開催することになつた

純產業鐵道の敷設計畫進む

總局、明年度に着工の運び

滿洲國政府が產業五ケ年計畫を樹立し滿洲國產業の全面的開發に積極的努力を開始したのに鑑み產業の開發に至大の關係を有する全滿交通施設を統轄する鐵道總局では運營各線の經濟路線化工作と併行し明年度より着工せんとする第四次新線敷設計畫は別個に全滿にわたり、純然たる產業鐵道敷設の計畫を進めてゐるこの產業計畫は產業五ケ年計畫の强力なる支援によるもので第四次新線計畫によりほゞ完成せんとする全滿の幹線網と僻陬の農、鑛、林業等の各中心地とを結ぶ密接なる支線網を形成せんとするもので約一千七、八百キロ工費約一億六千萬圓と見積られ、遲くとも明年度には着工の運びとなるべくこれによつて全滿鐵道の經濟路線化、產業五ケ年計畫の圓滿迅速なる成功が期待されるわけである

政府買上米に朝鮮米加入

【京城支局】昭和十一年米穀年度の政府買上米は七十萬石であるが政府はこの買上目的で昭和八九兩年度古米四十萬石を拂下げその身代として七十萬石を買上げることとなつたが右買上米の中には朝鮮米を入れ鮮米の加入したことは今回が最初であるだけ米穀自治管理流實施によりて鮮米の差別が撤廢され喜ぶべき新例

總督府鐵道局　荷扱狀況

【京城支局】總督府鐵道局一月中旬分荷扱狀況は前旬に引續き堅調を保ち籾、雜穀、木材、石炭、鑛石、黑鉛、雜貨等增加の一途を辿つてゐるが米、大豆は內地の豐作の餘波を受け生果野菜は內地蜜柑の不作亦セメントは統制實施により何れも減を示して本旬の輸送成績は二十七萬三千六百三十八瓩で前年同期に比し三萬二千二十四瓩の增加となつた

全滿々鐵社員會の精神作興週間

吉林のプラン決定す

【吉林支局】來る二月十一日より二月十四日にかけて滿鐵社員會に於ては全滿一齊に精神作興週間を施行することに決定此の程大綱の決定を見、各地聯合會に於ては此の趣旨の下にそれぞれ地方獨自の行事を行ひ精神作興週間をして有終の美あらしめんとしてゐるが、吉林聯合會に於ては大々的に擧行全員一致參加せんと諸般の準備中である、尙同週間の主要事項は左の如し

△二月十一日
一、吉林神社參拜
一、統制ある團體行動の訓練をなす

△二月十二日
一、講演會當日午後三時から施行
一、尾高本部隊將校に依賴し非常時局の精神的準備をなさんとする
一、公唱會を開き青年部、婦人部、福祉部合同主催の下に君ケ代、滿鐵の歌、關東軍歌の合唱を行ふ

△二月十三日
一、辯論詩吟大會
各分會より二名づゝ參加一題五分以內にて士氣鼓舞の大會を施行參加者へは記念メタル贈呈
一、皇軍傷病兵慰問
婦人部主催にて傷病兵に慰問金一封を贈る
一、室內の整理整頓
特に事務室整理整頓をなし事後局長各室巡閲をなす

△二月十四日
左記に依り報告式を擧行
一、三旗掲揚（君ケ代合唱）

鐵が騰れば

各鑛山に爆發騷ぎ頻々

【京城支局】鐵類の暴騰に拍車づけられた鮮內各鑛山は俄然活況を呈し晝夜兼行の作業を續けてゐるが酷寒期の爲勞働者の飲酒率が昂まり爆發物の取扱に粗漏を來して爆發事件が頻發一日三件乃至五件づゝ總督府に通報し來れる現狀に警務局では鑛山課と協議の上各道警察部並同業者に爆發物取扱の注意徹底方を嚴達取締の徹底を期する事になつた

勇躍渡滿の河村部隊交代兵

河村部隊交代兵は二十六日午前に品川驛、澁谷驛赤羽驛から滿蒙の生命線を護る可く勇躍出發した【寫眞は品川驛にて】

海外ニュース

カポネの愛用車　屑屋へ

【モアブ—ユータ州國通】一時は暗黑街の王者として全米に勇名を馳せたシカゴのギヤング、アル・カポネが投獄されてから後の使用してゐた有名な武裝自動車は物好きなユータ市の一市民によつて買ひとられた、この程モアブの平原を全速力で疾走中顚覆して滅茶々々に壞れ再びその勇姿をみることが出來なくなつたこの厄介な自動車はアメリカ犯罪史上の好資料として珍重され、このときも或る博覽會に陳列するため目的地に向ふ途中であつたが、疾走中突然タイヤがパンクし大きく揺れると同時にひつくりかへつたもの、壞れた車體は屑屋に二束三文で賣拂はれた

「鋼鐵は如何に鍛へられたか」

【モスクワ國通】ロシヤ革命が生んだ天才作家オストロフスキーは自傳小說「鋼鐵は如何に鍛へられたか」によつて一躍ソヴイエト文壇に君臨しレーニン賞を授與されてその將來の活躍を待望されてゐたが舊臘宿痾の爲め惜しくも三十二歳で夭折した、オストロフスキー氏はロシア革命に續く內亂時代各地に轉戰して遂に兩腕兩脚を切斷するの不幸に直面しながら人生に對していさゝかの希望も棄てず新しいソヴイエト・ヒユーマニズムの見地からその數奇に富んだ生立ちをこの小說の中で物語つてゐるが出版以來五ケ年間にソヴイエト聯邦內だけでも物語つてゐるが早くも六十版を重ね百三十部を賣盡す程の人氣を呼んだ、內十七版はロシア語以外の民族語十二によつて飜譯出版されたものだが更に茲三年來フランス語、英語、チエツコ語、日本語にも飜譯され、今年早々にはドイツ語譯も現れ目下モスクワでは朝鮮語譯、蒙古語譯が進行中だといふから「鋼鐵は如何に鍛へられたか」は文字通り世界を席捲してゐる譯だ

ドイツの士官は音樂が好き

【ベルリン國通】ドイツ人が音樂が好きなことは今始まつた話ではないが、目下ベルリンに招かれてワグナー物の名演奏によりドイツ音樂界を湧かせてゐる英國の名指揮者サートーマス・ビーチヤム卿に關してドイツのアングリフ紙は次の樣な興味あるエピソードを紹介してゐる。話は廿年前にさかのぼる、折柄英國近海で軍艦、商船を拿捕擊沈して聯合國の國民からは惡鬼の樣に恐れられてゐたドイツのUボートの中にトテモ音樂好きの士官が乘つてゐた。彼は潛航攻擊、遁走、等といふ息詰る緊張した生活の中で音樂に渴へ切つてゐたが、たまたまラヂオでビーチヤム卿指揮の演奏會があることを知り矢も楯もたまらなくなつた、潛航艇がスコツトランドのエディンバラ近海に來た時彼は艦載ボートで脫走し何くはぬ顏で上陸マンマと切符を買こんでエデンバラの演奏會場に乘込んだものだ。その夜の「トリスタンとイソルデ」の演奏は何とスバラシかつたことだらう、彼は恍惚として聞きほれた。けれども演奏會がはねてからこの音樂ファンの士官さんは歸艦も出來ずまごまごしてゐる所を忽ち英國の憲兵に捕つてしまつたのである。

極地から流れ出る氷山の話

厚さが千米もあつて「浮城のやうです！」

日本でも北海道や樺太などにはかなり厚い氷や大きな氷の塊が出來ますが、これが北極や南極に行くと、毎日〳〵降り積る雪が固く氷つて厚い廣い氷の原となるのです、厚さが千米になることがあると云ふのですから驚くではありませんか。

これらの氷は自分の重さとその後に積つて來る氷の壓力によつて陸地に續いてゐる所が段々溶けそれが次第〳〵に押されて雪崩のやうになつて流れて行くのです、そしてついに海の中に流れ込み、大きな山のやうな氷の塊となつて海の中をあちらこちらに流れ歩くのです、これを氷山と云つてゐます、皆さんは氷山と云ふものは海の水が氷つたものと今まで思つてゐたでせうがそれは大變な間違ひで、氷山は陸から海に流れ込んだ氷の山なのです。

どの位の大さか…流れてる島

こう云つただけでは皆さんは少しも驚かないでせうが、其大きさを聞いたらキツト驚くに違ひありません。どの位かと云ひますと、北氷洋などをノタリノタリ流れてゐるのには海水の上に出てゐる部分だけで百メートルも高さがあるのです。そして海の中に沈んでゐる部分はどの位かと云ひますと、五百メールから六百メートルもあり、長さや幅になると五六千メートル、時には五六百浬と云ふのがあります、ですから見たところは眞白な大きな島が流れてゐるやうなものです

どんな形の物が…大きなお城

それでは氷山はどんな形をしてゐるかと云ひますと、最初海へ流れ出た時には大きなテーブルを浮べたやうにも見えるし、また大きなお城が海に浮んだやうにも見えます、ところがその大きな體がノタリノタリと流れてゐるうち太陽に照らされたり、浪に洗はれたりして段々溶けて色々な形に變ります。それは丁度大きな猛獸がねてゐるやうに見えたり所々が槍の先の樣に尖つたり、それは〳〵とても色々な面白い形になつてゐます。こうして段々に流れてゐるうちにはさすがに大きな氷山もついには溶けてしまつてなくなるのです。

一番多い所は？…汽船と衝突

日本の近くなどには流れて來ませんが、氷山の一番多い海は、北氷洋ではグリンランドの西の方の海、南氷洋ではロッス海と云ふ邊です、なにしろ想像もつかないやうなデカイ氷の山が流れてゐるのですからよく航海中の汽船がこの氷山に衝突して沈沒することがあります。寒い〳〵北極地方から流れ出て來る大氷山が北大西洋あたりにはなが〳〵溶けないで隨分南の方まで流れ出すことがあります。ですからその頃になる、とその邊りを航海する汽船は此の氷山を大變恐ろしがるのです。

今日の話題

△今日は山形縣三山神社の松例祭。
△イタリヤ、オーストリヤに我公使館開設（明治六年）
△紙幣寮にはじめて女工を採用。（明治七年）
△副島種臣逝く（明治三十八年）
△乃木將軍學習院長となる。（明治四十年）
△聯合國のドイツに對する軍事監督解かる。（西曆一九二七年）

コドモ談話室

煙草の初りは

アメリカ發見から

コロンブスの

たばこは、莨とも書きそのほか延命草、長命草、貧乏草、魂草、南靈草などの異名があります。これは別に榮養上には何の效能も無いのですが、嗜好品として好きな人が喫めば氣分を爽かにし、筋肉の勞れを回復せしむる効力があります。けれども此のなかには

ニコチンと言ふ

劇毒を含むで居るので、中毒すれば神經を遲鈍にし、血管を硬化して腦溢血を起し、心臟や筋肉の脂肪を壞亂し、また慢性の胃病となることがあります、煙草の始めて歐洲人に知られたのは丁度西曆一四九二年の十二月に、コロンブスがアメリカ發見の時、その一行がキューバ島に行つて持つて來たのに始まつて居ります。日本で始めて用ゐた歷史を調べて見ると

天正慶長 文祿年代の頃で

の頃には奧州の寂しい片田舍に迄傳播しました。その害あるを知つていろ〳〵と禁令を出して喫煙を止めたけれどもなか〳〵禁じ得ないで、却つて煙草を藥物とし、萬病を治すと書いた本があつたり、長さ六七尺もある大煙管を舁いで大道を歩いた者もあつたとの事です。現今では其の栽培は一定の規則がありまして、政府の專賣になつてゐます。

空氣にも重さがある

▽……氣壓の話

空氣はどこまでも擴がらうとする性質がありますが、地球の引力のためと、上の空氣の重味でおさへられてゐるために、十分に擴ることができません。丁度、空氣枕のなかの空氣が擴らうとしても袋に邪魔されて擴れないのと同じです。

空氣枕のなかの

空氣は、枕を内から押すだけでなく、互に押し合つて居りますからもしそのうちに何かあれば、それをも周圍から押すわけです。これと同じで、空氣は地面を押ばかりでなく、空氣中にある一切のものを押してゐます。これを空氣の壓力、略して氣壓といひます。氣壓は高いところほど、上の空氣の重味が小さくなるから力が少くなります。氣壓があることは

簡單に實驗する

ことができます。コツプに水を一ぱい緣から盛り上るほど充たし厚紙を横からすべらせて行つて空氣の入らぬやうに蓋をしてから、コツプを持つて倒して御覧なさい。水は少しもこぼれません。つまり空氣がコツプの周圍から壓してゐて、紙の蓋を下から壓されてゐるために、水が落ちないのです。

能合羣就能有福
院同種就能生春
初六 張廣榮（新京公學校）

皇王有道家家樂
天地無私處處春
初四 呂詩田（新京公學校）

尋五 大久三郎（室町小學校）

童話

駝鳥の花屋さん

永見德太郎

（或る村）に美しい可愛らしい誰からも可愛いがられるカトちやんと呼ぶ娘がゐました。カトちやんの家は貧乏でしたがカトちやんはお父さんとお母さんの間で毎日樂しく遊んでゐました。今日もお八つの時が來ますとお母さんはカトちやんを呼んで「もうお八つですよお父さんは首を長くしてお八つをまつてゐるでせう」と言ひました。「ハイ」とカトちやんは返事をして出かけました。カトちやんが森の中へ入つて行きますと突然大きな

（駝鳥が）現れました。そして「もしもし誠にすみませんがそのお八つを私にくれませんか、私は死にさうにお腹が空いてゐるのです」と云いました。カトちやんは「いゝえ、これはお父樣に上げるお八つですから上げる譯にはゆきません」「でも私はそれを頂かないと死んでしまひますどうぞお願ひします」と駝鳥は哀れな聲で云ひました。餘り可哀さうになつてお八つを皆駝鳥にやつてしまいました。駝鳥は大層喜んで長い首をピョコンと下げて大事にしてゐた。卵を一つくれました。カトちやんはその卵をもつて歸つた鶏小屋で子供にして大事に育てましたその駝鳥を友達にして毎日樂しく遊んでゐました、所がカトちやんの家に悲しいことが起りました。

（それは）お父さんが急に病氣になつたので今迄お父樣の仕事で無事に暮してゐたカトちやんの家では御飯も頂けない程貧乏になりました、でいくら心配してもどうする事も出來ませんでした。すると或る朝の事です。カトちやんは目が覺めるといつもの樣に庭先に飛出したのです、とカトちやんは思はず「アラツ」と驚きました。「まあ私はまだ目が覺めないのか知ら、夢を見てるのか知ら」と何度も目をこすつて庭先をみつめるのでした。

（見ると）カトちやんの淋しい庭に何時の間にか赤白黄と色とり〴〵の綺麗な花が一杯あるのです、驚いてゐるカトちやんの所へ駝鳥は勇んでやつて來て「お孃さんお早う」と云いました。「あら駝鳥お前この花をどうかしたのか、知らない？」「はいこの花は私のお母さんや私の御恩返しに野原から集めて來たのです」と駝鳥は答へました。

（其の朝）カトちやんは一杯花をつんで駝鳥の背や首に町へ賣りに出かけました。この珍しい花賣は忽町の評判になつて花はすぐ賣り切れてしまひました。そして澤山のお金をもつて家に歸りましたのでお母さんも大變喜びました。それからカトちやんは毎日〳〵花賣りに出かけました。そしていつも直ぐ賣り切れてしまひました。町では「駝鳥の花屋さん」と大變評判になりました。斯うして悲しくなつたカトちやんの家は又元の樣に幸福に暮すやうになりました。

けふの番組

（M・T・C・Y 新京放送局）卅一日（日曜日）

◇朝◇

七・五〇 ラヂオ體操（東京）
八・一〇 氣象通報（大連）入港船のお知らせ（大連）
八・一五 朝の音樂

九・三〇 子供の時間（大阪）―偕行社附屬小學校道場より中繼― 實況とお話 寒稽古
一〇・〇〇 日曜勤行（京都）―京都佛教專門學校大講堂より中繼―
一、勤行 導師校長 小林瑞淨
二、法話 法然聖人の御訓 話 小林瑞淨
一〇・四〇 講演（京都）近代都市と食物 醫學博士 小澤修造
一一・一〇 講演（東京）羊毛對策としての廢物利用 森富太

◇晝◇

一一・五九 時報（東京）
〇・三〇 ニュース（東京、新京）
〇・五〇 吹奏樂（東京）
一、喇叭鼓樂 埼玉縣川越商業學校喇叭鼓隊 (イ)青年マーチ、外三曲 指揮 石井佳良
二、吹奏樂 神奈川縣逗子開城中學校振武隊 (イ)ビックマーチ、外二曲 指揮 竹內勝之
一・一五 俚謠（秋田）
一、飾山囃子（上り山囃子）(イ)大山ばやし (ロ)六法
二、踊り山拍子 (イ)おばこぶし (ロ)甚句
三、飾山囃子（下り山囃子）
道中 秋田縣仙北歌謠團
笛 小林啓三　大太鼓小太鼓 糸井亮元　三味線 佐藤彰一　鼓 小林竹松　唄 黑澤三一　指揮解說 小玉曉村
一・三〇 琵琶（大阪）伽羅兜 光田旭扇
四・〇〇 第四回滿鮮對抗氷上競技會實況（奉天）―鴨綠江氷上リンクより中繼―
一、アイスホッケー
二、千百米女子リレー
三、三千二百米男子リレー

◇夜◇

三・五〇 經濟市況（東京）
四・〇〇 ニュース（東京、新京）
六・〇〇 子供の時間（東京）名作物語 南總里見八犬傳（一）瀧澤馬琴原作 AKコドモ會
七・〇〇 ニュース（東京）ニュース、告知事項（大阪）番組豫告（新京）
七・三〇 日曜時輯、ニュース 演藝（大阪）
八・〇〇 長唄（東京）鷺娘 唄 坂田仙八 三味線 杵屋勝一郎 同 坂田仙太郎 同 杵屋勝一次 同 坂田仙一郎 同 杵屋勝宗治
八・三〇 歌謠曲（東京）伴奏 帝蓄オーケストラ 作曲並指揮 古賀政男
一、……美ち奴 (イ)滿洲節 佐藤惣之助作詞
二、……楠木繁夫 (イ)女の階級 村瀨マユミ作詞 外
八・五〇 浪花節（大阪）宗五郎子別れ 京山小圓
九・三〇 時報、ニュース（東京）ニュース、告知事項、氣象通報 番組豫告（新京）
一〇・〇〇 滿鮮交換放送（哈爾濱）獨唱と獨奏 バス獨唱 サヤピン ヴァイオリン獨奏 トラフテンベルグ ピアノ件奏 チエスノコヴァ
一、バス獨唱 (イ)森の靜寂（ロマンス）カジコフ作曲 (ロ)ニラカンツアの歌（オペラ ラクメより）デリブ作曲 (ハ)我等は別れたり（ロマンス）ダルゴミスキー作曲
二、ヴァイオリン獨奏 (イ)舞踏曲 タベリー＝クライスラー編曲 (ロ)ブリューニット（ワルツ）ドリゴ作曲 (ハ)ガボット ルリー作曲 アウエル編曲 (ニ)ジプシーソング マッケー作曲
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

長唄「鷺娘」

後八・〇〇より（東京）
唄 坂田仙八
三味線 杵屋勝一郎

鼓唄三下り「妄執の雲晴れやらぬ朧夜の、戀に迷ひしわが心「忍山口舌の種の戀風が（合）「吹けども傘に雪もつて積もる思ひは泡雪の、消えて果取なき戀路とや（合）「思ひ重なる胸の闇（合）せめて哀れと夕暮に、ちら〳〵雪に濡鷺の、しよんぼりと可愛らし（合）「迷ふ心の細流れ、ちよろ〳〵水の一筋に「怨みの外は白鷺の、水に馴れたる足どりも、（合）濡れて雫と消ゆるもの「われは涙に乾く間も、袖干しあへぬ月影に、忍ぶ其夜の話を捨てて（合）クドキ「緣を結ぶの神さんに取りあげられし嬉しさも、餘る色香の恥かしや（合方）「須磨の浦邊で潮汲むよりも君の心は汲みにくい、さりとは實に誠と思はんせ（合）「繻子の袴の襞とるよりも、主の心が取りにくい、さりとは實に誠と思はんせ（合）しやほんにえ（合）「白鷺の、羽風に雪の散りて、花の散りしく「景色とみれど、あたら眺の雪ぞ散りなん、雪ぞ散りなん「憎からぬ（合鼓唄）「戀に心も移ろひし、花の吹雪の散かかり、拂ふも惜しき袖笠や「傘をや「傘をさすならば、てんてんノ 日照傘（合）「それえ〳〵こしかけて、いざさらば、花見にごんせ吉野山（合）、「それえ〳〵匂ひ櫻の花笠「緣と月日を廻りくる〳〵「車がさ、それ〳〵それそうぢやえ「それが浮名の端となる（合）「添ふも添はれず剩へ、邪慳の刃に先立ちて此世からさへ劍の山（合）「一じゆのうちに恐ろしや、地獄の有様悉く（合）罪を糺して閻王の、鐵杖正にありありと、等活畜生、衆生地獄、或は叫喚大叫喚、修羅の太鼓は隙もなく（合）獄卒四方に群りて、鐵杖振りあぐくろがねの（合）牙嚙み鳴らしぼつ立て〳〵（合）「二六時中がその間、くるり、くるり、追ひ廻り〳〵遂に此身はひし〳〵と憐れみたまへ我が憂身、語るも涙なりけらし

……坂田仙八……

浪花節「宗五郎子別れ」

後八・五〇より 大阪 京山小圓

京山小圓さんは前名圓繼ぎ初代小圓歿後二代目を今日に至る人情物が得意

……京山小圓……

散り際清き花の香と浮世の中の曙や櫻といへる名にし負ふ敷島の大和心をそのまゝに

義民木內の宗五郎氏は十餘萬の人の爲死するこの身は厭はねど後に殘りし妻と子が憂き目を見るがいとしさに可愛い妻子にひかされて心定めて漸うに雪も頻りにふる鄕の岩橋村へ急ぎつつ松吹く風も追手かと打案じつつ眺むれば木立も白き綿帽子かかる吹雪の折なれば、いづれの家も戸を閉ぢて、往來の人も絕えてなく宗吾は心に喜びつ急げば間もなく平川の渡し守甚兵衛に江戸の事情を物語ると義俠の甚兵衛暮れ六つ限り川止めの舟の鎖を切つて水神の森へ渡す。宗五郎漸く我家の表「妻子は寢たか如何ぞとしつと樣子を窺へばまだ寢もやらず女房が胸も亂れて糸紡ぎ、四人子供のある中で長男宗太郎お手習ひ驚く妻子をなだめつゝ、將軍家へ直訴の決心を語り、後難の妻子にかからぬやう泣き入る妻子に因果をふくめ、妻は離緣子供は七生までの勘當するといふ義人宗五郎苦心の子別れ

新春隨筆

筆のむく儘に（下）

境野重明

人間も三年も同じ處に居れば幾ら浮氣の者でも落付き、書籍でも讀みたくなるものと見えて去年の夏あたりからぼつぼつ大學時代のノートを引張り出して讀んだり、書籍を讀んだりするやうになつて來た、併し、之は勤務時間以外の時で、只野凡兒の映畫の台詞ではないが、「社用は社で……」式に命の糧の御仕事に熱心に勵んで、滿洲の石炭の埋藏量は約四十六億四千六百萬噸だといふ事は勿論、五ケ年增産計畫の年度別の一々細い數字迄知つてゐるから、何卒課長さんや重役さん方は安心して戴きたい、それよりも寧ろ模範社員は文藝の趣味を持つてゐるものだ云ふことを知つて置いて戴きたい。大分脫線したが、私は學生時代から、獨逸の詩人中でリヒアルド・デーメル（一八六三―一九二〇年）に興味を持つてゐる。この詩人はニーチエと最も密接な精神的な交渉を保ち、且ニイチエの影響を受ける事の最も深い詩人である。何故私が彼に興味を持ち好きになつたかと云ふと、彼の心や性格や主義が私自身のそれと全く同じと云つてよい位に似てゐる。

私は自分自身の性格の中に「ジギル博士とハイドレ」以上に三重にも四重にも複雜なものがあるやうに思はれる。彼デーメルも一切の矛盾を―神と惡魔、靈と肉との葛藤と相剋を一身に抱擁し具現してゐる。そしてそれが互に反撥する矛盾とはならず却つて調和するのである。彼は彼自ら次の様に云つてゐる。

「私は、哲學的に云へば、同じ程に現實主義者でもあり理想主義者でもある。心理的に云へば肉感讚美者であると同時に又精神主義者だ。經驗論者にして同時に形而上學者だ美學的に云へば自然主義者にして又同時に象徵主義者だ―然し之等の對立は私に在つては互に他を反撥する矛盾とはならずして却つて相互に補充して完全なる光明に迄持來す調和である」

實際この言葉は私自身の事を云つて吳れてゐるのではないかとさへ思はされる。

デーメルは最初は自然主義的な社會意識を持つて居たが間も無く彼は

「凡そ「皮膚」は「身體」なりや而して「身體」は「人間」なりや而して「人間」はその「生命」なりや」と單に人間を否人間の皮膚を描く事に滿足して、その生命に、その魂に、更に人間の生きてゐる時代の生命迄肉迫しやうとしない皮相なる自然主義を輕蔑し調伏してしまひ、古典的でもなく、自然主義的でもなく、浪漫的でも無い、一種單なる奇異なる物をもつてゐた。又彼の藝術は創造であり、自然の模倣ではなかつた。

「人生は單に斷片的に切れ々々摑み得るばかりだ。而して藝術のみひとり全體なる物を豫想せしめる」

と云つてゐる。彼は死の前年ベルリンに於て「最も夢幻的なる詩に於ても性的陶醉の中にあつても、常にその蔭に向上の意志の潜み働き、この意志こそは創造的解放の源泉―そこには人間性から神性が浮び出し、吾人の心を通して世界の心の流れ入る所の源泉である」と云つてゐる。

兎に角、デーメルの抱く、「我々は永遠の力の一片である―」といふこの信念、私は堪らなく嬉しいのである。私自身の抱く信念と全く同じであるから。

今年は日獨防共協定の成立してから第一周年目である。私は他の機會にこの獨逸の抒情詩人デーメルについて書いて見たいと思ふ、そして私はこの滿洲國に於けるリヒアルド・デーメルと自負し、自任する位迄精進し、國都の文壇に幾分なりとも貢獻したいと思ふ。最後に、西公園を想はしめるデーメルの詩の一篇を御目にかける。

蒼白き月はやはらかに梢にキスし
森は沈默りて睡りに入らんとする時
葉末に囁あり
愛しき人よ！
池は眠り柳の葉は光る
その影流れにひたりて
風 木の間にすゝり泣く―
我等は夢見る！夢見る！
（三井光彌氏譯明るき夜より）

國都柳壇　編輯局室

「三中井」

三中井を戀の舞台にいつも借り　健兒郎
午後五時に三中井で待つ卓上器　同
三中井へ來て外交の骨休め　同
春風に井桁のマーク躍り　小女郎
三時間の無駄三中井の客になり　左門
父ちゃんの弱味又來る菓子賣場　健兒郎
青春期閑な賣り場の娘と見知り　同
五階から下へ文化の智惠を借る　小女郎
三中井で三年越しの顏に遭ひ　かむろ
三中井も名所となつた新京地圖　同
三中井のネオンまぶしい春や春　喜代司
三中井へ散歩がてらな若夫婦　同
三中井の氣分に浸る腹つくり　同
三中井の館わが身も知らず居る　みき
三中井で足袋の汚れが氣にかゝり　井砂緒
家主へは濟まない春の柄を撰り　同
三中井で夜の仕度のタイピスト　小女郎
三中井に愛嬌の欲しい女店員　一風
暇つぶし三中井だけで飽き足らず　泥柳
心はやる三中井の賣場道　慶子
小商人三中井程の値で賣れず　萍絲
ボーナスへ三中井網を展く投げ　同

七客

文化の殿堂エレベーターガール　健兒郎
吳服部をさける苦しい家計簿　同
三中井にこんなものまでよく揃へ　左門
滿語ではちと買物の手間がとれ　みき
三中井の灯へうつくしい雪が降り　井砂緒
（敍景川柳として句品を供へてゐる上出來の句だ）
三中井の苦勞五階へ客を呼び　泥柳
（營業方針を同業者から見た柳味のあるいゝ句だ）
ともかくも三中井へ行く日曜日　慶子
（日曜日の氣分が伺はれる樂しい朗かな家庭でせう）

人位
三中井のマークが目立つ贈物　井砂緒
（句の古いのが疵だ）

地位
三中井も見ず靑春を稼ぐ姉　一風
（古句のぬけきらぬのが嫌味の一つなれど柳味の捨てがたさがある）

天位
三中井に遊びつかれた空財布　鬼策
（月給日の近くなつた日曜日の出來事ではなかろうか川柳の生命「うがち」をはつきりと見出せる句だ）

哈爾賓通信（四）

細川明

4 キタイスカヤ

哈爾賓にとつて最も魅力のあり、親しみの深いのはキタイスカヤ通りでらう。それは、東京人に銀座、京都人に京極、大阪人にとつて道頓堀と同一である。吾々はこの理由を知らない。併し何物かが各々この街に魅力があるに違ひない。キタイスカヤ、それは「支那通り」と云ふ意味だそうだけれど、支那街らしい要素は何處にも發見出來ない。寧ろ、ロシア的な雰圍氣を釀し出して居る街である。

僕は餘り當地へ來てから、日も淺い關係もあるけれど、餘り魅力を感じないのである從つて語る資格が無いかも知れない。

一月十八日の夜、僕は久し振りでこの街に來たのである近くのホテルに知人を訪問する爲に來たのであるが彼は留守だつた。僕はこの街へ來るといつもの通りマルスと云ふユダヤ人の喫茶店に行くのを常として居るが、例の通り半時間程、蓄音機の音を聞いてゐたが十時を時計が示してゐるのを知つて外へ出た。戶外は零下三十度を過ぎて居るであらう。可なりの寒さである八時になると一齊に電燈を消すこの街に唯、赤く輝いてゐる喫茶店とカフエーとフロリダ・ダンス・ホールの圓形のサインが淋しく輝いてゐる。僕は馬家溝へゆく自動車を待つて居た。

ロシア人の群は幾組も通つた僕の背後にあるホテル・モデルンから幾組かの男女が出て來た。自動車は通る。十時のキタイスカヤは電燈が消えては居るが可なりの人通りである。日本人の廿五歲位の男と女給あがりらしい年增女とが腕をくみながら僕の側を通つた男は醉ばらつて居るらしい

―そんな事は無いさ。實際馬鹿にしてゐやがる

―問題ですわよ。

他人の、殊に一寸耳に入る話と云ふものは譯の解らないものである。何んだか不思議な氣がした。女の云つた問題ですわよと云ふ言葉は彼等が二町も行き過ぎた時迄、僕の腦裡に刻まれてゐた。恐らく西安事件よりもシンプソン夫人問題よりもその瞬間興味があつたのである。僕の居る馬家溝まで十五錢の所謂「ながし」と呼んで居る自動車の中に入つてからも考へ續けた。ネオンのみと云つていゝ位暗い街は零下三十餘度の嚴寒である。

僕は歸宅してから、今日、久し振りで貰つた知人に手紙を出さねばならないと思つたそしてシユーバーの襟をあはせて身をかくした。

川柳雜話

吉原井砂緒

伏龍時至れば雲を呼び雨を起す

靜即ち動を潜むの狀態にあつた吾が國都新京の川柳も松尾、上倉兩氏の提携が効を奏し新春と共に牛の歩みにも似た第一步を踏み出したことはまことに欣快の至りであると共に沈滯勝ちな滿洲柳界に投じた一石でもある。

斯る快哉の擧に伍した駈出し作家の一人として幼稚な川柳觀を披瀝することもまんざら無駄でもないような氣がする。

或る知名の俳人が川柳とはナンセンス、ユーモアをひつくるめたものであろうと云つたことがある。

この俳人のみに限らず世の人々のすべてがそう考へてゐる。これは一朝簡單には何とも致し方のない傾向で、その因たるや何れにあるかを考究するなれば、もとより古川柳の齎らす點にもあるが、キング、日の出に類する大衆雜誌の殆どが素文漫畫にふさはしい句をのみ掲載して來たからでもある。

尙川柳人と雖も斯る雰圍氣境地の面白さに惹かされて作句を樂しんでゐる者も決してないとは云へぬが、川柳が文藝の一分野を臨居し得ることを許容された今日輕妙な穿ち等で世の拍手を得ようなどとは餘りにも偏見的である。

洒落、滑稽、諷刺をのみの表現形式が川柳だとするなればば我々はとつくの昔川柳から足を洗つたに違ひない、否川柳に一步も足を踏み入れなかつたかも知れん。喜怒哀樂その時その折に觸れて、表現に何等の不自由もなく、寧ろ人生の良伴奏として今日に及んだ積りである。

川柳は生活なりと喝破した故人靑明の一生も決して倖せではなかつたが、彼の不幸それのみが叫ばしめたのではなく、時代の推移と共に歩んで來た川柳が斯く叫ばしめるとこ迄歩み着いたのだと云つても差支へなからう。

故に古川柳を排擊したり、喜劇より逃避せよと云ふのではなく、要するところ戰場できんたまの伸縮何れかを檢べて勝敗を豫想するかの如き悠長に構へては居れぬ時代になつてゐることに氣づかねばならんと思ふ。

左に今日の川柳二句を拜藏して不躾な筆を擱く。

暖一つ鬪へぬ中の天皇旗　劍花坊
働いて食へと都會の音がする　紋太

書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△電電（二月號）山內靜夫「生活」小生夢坊「多を滿洲に」時吉生「ベルギーからオランダへ」寬淵「滿洲ラヂオ界の現勢」磐々生「放送斷想」片山義勝「雜感集」その他を載せてゐる、なほ本紙爆擊機の一篇が轉載されてゐる（新京大同大街六〇一、電々俱樂部、二十錢）

明快なる眼科治療劑

スマイル

(定價) 二十五錢・四十五錢
全國藥店・百貨店藥品部にあり

眼は解剖學上、腦の一部と見做される人體最高の器官で眼の故障は直に腦に影響し、吾人の活動能力を低下させます。實に『眼は人生を支配する』と申すも過言ではありません。

現代人は、然しながら、強烈な光線の刺戟、塵埃、煤煙、交通煩瑣な街頭の歩行、空氣の汚染せる場所に於ける長時間の勞働、執務、讀書勉強等により日常絶えず、眼病病菌感染、視力衰耗の危機に曝されてゐるのです故に——

優秀なる眼科藥の選出、常用によつて、不快な眼病を豫防、治療し、視力の強化を圖ることは、衛生思想に目覺めたる現代人相互の重要な責務でなくてはなりません。

スマイルは斯樣な現代生活の要求に應じて創製された、最も正しく最も合理的な眼科藥で、處方極めて適確、製劑行程飽く迄嚴格なるため、藥液中にアルカリ成分の遊離を見る等のこと些もなく、絶對至純の澄明度を保持し、常に強力、迅速なる藥效を發揮する事實は夙に**中村・仁藤兩博士の御推奬**を勝ち得て居る處です。卽ち

本劑はその適確なる殺菌・消炎・收斂作用により下記の如き各種眼疾の際一日數回の點眼にて克く卓效を奏すると共に日常連用すれば眼に榮養を與へて、視力を強め、充血溷濁を除いて明澄な瞳を調へ、然も副作用、習慣性等を來す虞の絶無な現代人向きな高級眼科藥です。

いつも新鮮なこの澄明さ！

斯んな状態は絶對に起らぬ

容器に對する科學的な用意

スマイルの容器は特殊の褐色硬質硝子と、不溶性で隙間の出來ぬグツタペルカ口栓を用ひて作られてゐますから、保存掛帶等により藥液が變質し、アルカリの遊離を起して溷濁したり、夾雜物の混入する樣な虞は絶對にありません。御使用の際銀色のキャップを外し、容器の尖端を目の近くに持ち來し、直接眼に觸れぬ樣注意して、食指で壜底を輕く打てば、獨特の自働點眼式裝置により一滴宛快く衛生的に點眼されます。

結膜炎	(はやり目) 目の中がゴロゴロし眼瞼が腫れ眼脂や涙が溢れる時—スマイル一日數回の點眼で快く恢復します。
トラホーム	この執拗な傳染性眼病も眼の清潔とスマイルの常用で豫防され罹患の際も此方法で著しく治癒を早めます
角膜炎	(ほし目、かすみ目) 黒眼にホシが出來、眼が曇み眩しくてならぬ時——スマイルを點せば速に輕快します
眼精疲勞	(つかれ目) 仕事の際眼が疲れ易く眼力が鈍り頭の働が衰へる時——スマイルを點せば眼も頭もハッキリします。
眼瞼炎	(ただれ目) 眼瞼や眼尻が爛れ痛んで醜く不愉快な時——スマイル點眼を續ければ快く美しく恢復します。
充血	(はれ目・ち目) 等一切の眼の充血溷濁にスマイルを點せば直ちに明澄な瞳と輝しい視力を回復し氣分も爽快となります

總代理店　玉置合名會社　東京・大阪

淸和街强盜殺人事件
被疑者の取調進展
解決は時の問題
刑事連の面上に喜色漂ふ

國都の人心を寒からしめた淸和街の殺人强盜事件の解決に必死の新京署は陳の取調べと徹宵の大捜査に確たる何ものかを握つたもの如く卅日朝來より活氣づいた刑事連は元氣百倍して八方に飛び散つたが午後に至り頓に進展し範圍もせばまつたかに見えた折柄某所よりの情報に一班は急遽州動二名の被疑者を引致し早速取調べに着手したがこの難事件も愈よ解決の曙光を得たもの如く落着も只時間の問題とみられてゐる、事件突發當時より犯行の慘忍なる點簞笥の抽斗にしまつて置いた兩三日前受取つた月給六百五十圓には手をつけず只僅かの小使を窃取せること、その他より只の物とりとは思へぬ數々があり然かも兇器、細紐等を用意せる所より見て計畫的なることは動かす可からざることとし簞笥の抽斗しの荒し方がどれも一樣に抽き出して衣類を一掻き廻しして衣類寶石は一物もとらず抽斗を若干づつあけて置いたこと等は物とりと見せん爲めの策としか見られず、また普通のものとりは台所の鼠入らずに貴重な品や大金のある筈はなく手も觸れぬにこの碗はその抽斗を捜したと云はぬばかりに荒して置いた事などは明かに幼稚な技巧で却つて怨恨說を裏書してゐるもので新京署ではそれ等を綜合して或は家屋の建築に絡る怨恨か又は多人數の任解權を掌中に握る關係上その方面の怨恨かと範圍に亘り捜査の結果出入人及び地方の局長或は屬官等に公金橫領の爲め馘首された金、陳、安其の他についての嚴重なる取調べより除々に捜査範圍がせばめられたもので飛田主任始め刑事連の顏には疲勞の中にかくせぬ輝きが見へ出した

肉切庖丁の鑑定に
新事實を發見
首都警察色めき立つ

兇行に使用した屠殺用肉切庖丁は數々の現場遺留品中の有力な手懸物件として尊重されてゐるがこの庖丁が兇行前に鋭く研ぎすまされ、相當年月を使ひ古した品物であると言ふ鑑定は事實だが、兇行迄錆びついてゐたものであると言ふ說を否定し精密な鑑定によつてこの庖丁が事實は常に使用されてゐるものであると斷定するに至つた首都警察廳では三十日午後全刑事隊を督勵して屠殺場を持つ四道街警察署管內の屠夫につき嚴重な一齊檢索を行つたが、一方同廳管下の長通路警察署でも有力な情報を握つたものゝ如く不眠不休の捜査陣は俄かに色めき立つてゐる

看護婦を志願したけれど……

長崎縣高尾市田浦一徹氏＝假名＝は可愛い一人娘よし＝假名＝さんが滿洲の看護婦を切望するので昨年秋許して渡滿させ今日はよい便りがあるか明日は吉報が來るかと待つ矢先新京署からよしさんが女給をするとの身許調べを受け喫驚仰天新京署へ早速歸國するやうにと說諭方を申し出た、保安係で事情をきゝよしさんは『氣高く雄々しい看護婦さんに憧憬れて詳しい事情も知らないで飛んで來た私しがわるかつたのです、來てからも何とかして看護婦にと奔走しましたがなれませんでした、そのうちにお金はなくなるしどうすることも出來なくなりましたが、國を出る時親戚やお友達が首途を祝つて餞別をくれたり、見送つたりしてくれたので今更おめ／＼歸れもせず途方に暮れた末何でもして働かうとしたのです……』とうつむいて淚のうちに物語つてゐた

警戒中の巡査を背後から滅多打ち

二十九日午後七時半頃大石橋警察署春木京松巡査が同僚一名と驛附近を通行警戒中突然背後より數名の匪賊が棍棒樣のものを以て滅多打ちに襲擊して來たので兩巡査の必死の奮鬪に匪賊は恐れをなし四方に遁走したがその際春木巡査は重傷を負ひ目下生命危篤である

今年は何處も相當な競爭率
あと卅日、各校の受驗者豫想數

泣いても笑つても殘すところ三十日、滿鐵各中等學校本年度採用人員は既報の通り二十九日附滿鐵社報で發表されたが果して入學難か？入學緩和か？各中等學校の受驗希望者豫想數を調べてみやう

中學校 採用人員百九十名に對し本年の受驗希望者豫想は三百七、八十名とみられ大體五十パーセント見當、昨年は三百十八名受驗者採用人員は百九十四名で六十一パーセントであり本年は少々むづかしくなるらしい

商業學校 は採用人員百五十名に對し受驗者豫想は四百名を少々突破する模樣であるから三十八パーセント見當、昨年は三百五十三名中合格者百四十四名で四十パーセントであつた、これも幾分率は惡いものと見通しがついてゐる

女學校 敷島、錦ヶ丘兩高等女學校は昨年も今年も共同募集で共同採用、兩校合して本年は二百九十名（敷島百四十名、錦ヶ丘百五十名）に對して本年は吉林に高女一校開校採用するがそれでも既に申込者が四百八十一名に達してゐるので受附期限までには五百名は突破するだらう、二百九十名に對して五百名となれば五十九パーセント、昨年は四百三十名中三百名採用で六十六パーセントであつた右の如く女學校が昨年より比較すると最も希望者が增加する譯だが、率から見れば商業學校が最も六ヶ敷くなる模樣である

南嶺に豚コレラ

特別市南嶺松尾益次郎氏經營の南嶺尙家棚飾同氏家畜場に於て飼養せる豚は昨年十二月中旬頃より一日一頭或は二頭とつぎ／＼と最近まで二十頭餘斃死した、その死因に不審を抱き檢診したところ家畜傳染病豚コレラと判明し直ちに當局に屆け出でたが蔓延のおそれある爲防疫の手配をした

新婚オンパレード
きのふ大安、新京神社の賑ひ
五時間に七組 神樣の新記錄

三十日、この日は大安日で新京神社にはあでやかに着飾つた花婿花嫁群がどつとおしかけ午後一時から六時までに左記七組の結婚式が神前にとり行はれたが、緣結びの神樣も五時間七組の新記錄にさぞ御滿悅であつたことであらう、午後の境內はこれ等新婚群の競演のかたち明るく春めいて和やかであつた

▲新郎特別市興安胡同二一二號淸水隆義（二八）新婦奉天萩町淸水千代子（二一）▲新郎新發屯興安大路四一二號小橋菊壽（三二）新婦興安胡同三〇七ノ五岡本仁子（二一）▲新郎―村磯治（三一）新婦―飛田トラ子（二四）▲新郎東三馬路市營住宅四三引地政（二五）新婦三石菊乃（二三）▲新郎新京米山部隊辻作太郎（三六）新婦―中村アサコ（二六）▲新郎蓬萊町一ノ五倉島陸郎（三四）新婦興安大路四一一諫山マサエ（二三）▲外一組尙一月中新京神社での結婚數は合計二十八組であつた

各學校候補者から
更に表彰者詮衡
教育奬勵會で最後の審査會

一月十八日滿鐵新京事務局に於て開催された協議會にて復活した財團法人新京教育奬勵會は本年度の事業として二月十一日建國祭をトし市內各學校生徒兒童にして德行秀で他の模範とするにたるものを表彰することに決定、各學校に於て候補者銓衡中のところ中小學校を通じ十數名の候補者を銓衡したので二月四日午後一時から滿鐵事務局會議室で關係者集り審査會を開き最後の決定を見ることゝなつた

折も折、大經路で
夜警（滿洲國人）の怪死
金棒で撲殺されたか

慘虐なる淸和街强盜殺人事件の戰慄尚さめやらず鐵壁の非常警戒線下にある國都の眞只中大經路二八八世界堂ビル北側に目下建築中の新築ビル階下に於て同所の夜警滿洲國人孫新殿（五〇）が金棒樣のもので頭部を何者にか毆打され即死してゐるのを三十日午後九時五十分に發見され當局に屆出でがあつた、同所には孫以外に二名の夜警がゐたが加害者と目されるこの二名は既に逃走して行方不明であり各署では直ちに非常線を張り犯人捜査を開始した、尙推定によれば死體は犯行後一晝夜を經過してゐると

奉天に强盜殺人事件
三名を慘殺

【奉天國通】二十九日午後五時頃、奉天小西門外染料、雜貨商滿洲洋行に數名の强盜押入り主人牛倉文藏氏（四九）ならびに使用人茂泉泰治君（十九）及び滿人使用人一名を菜葉切り庖丁で慘殺證據湮滅を圖るため死體に石油をかけ火をはなち金庫を破壞有金全部を奪ひ逃走したのを午後九時頃發見領警では署員總動員で犯人捜査中である

【奉天國通】奉天全市民を戰慄せしめた奉天の邦人慘殺事件の犯人については目下領事館警察が中心となり銳意捜査を進めてゐるが、犯行のやり口からみて右事件は怨恨の爲の兇行とみられ、この方面に主力が注がれて居り、犯人逮捕は兩三日中とみられてゐる

新京觀光協會 春季總會

新京觀光協會春季總會は觀光シーズンを控へて三十日午後二時より記念公會堂に於て開催 中野總領事代理、金警察總監、平島協和會總務部長、大原萬千百氏、王商會長等の各顧問、石崎、植田協會副會長、平野幹事、細川主事等五十數名出席、昨年度事業經過、決算報告を終へて昨紙既報の如き本年度事業計畫案を討議し五時散會した（寫眞は公會堂における總會）

十五年ぶりの國都に
“寒村”偲ぶ懷古談
始めて長春を日本に紹介した恩人
岡野增次郎翁來京

日露戰役が終局をつげポーツマス條約が結ばれて始めて日本にわが長春を紹介した恩人であり、吳佩孚氏の華やかなりしころ軍事顧問として北滿に活躍した岡野增次郎翁（六四）は十五年ぶりに滿洲視察をかね十四年ぶりに吳佩孚氏を訪問のため渡滿、三十日午後六時二十分着あじあで六十四才とも見へぬ若々しい元氣な顏で想出での地寒村長春から國都に變つた新京に到着、ヤマトホテルに旅裝をといたが翁は三十年昔の長春を偲び感慨にうたれて語る

「そうだね、ワシが始めて長春に足跡を殘したのは明治卅九年だつたから君等はまだ生れてゐないころの話でそれだけにまた話たいことは澤山あるのだがそのころの北滿情報の使命を帶びてまづ長春にやつて來た當時はまだロシア兵が一ヶ聯隊位殘つてゐたが明治四十年春に長春縣知府（知事）孟憲彝が着任匆々孟の妻が間男を作つてゐるのを孟が

發見 姦夫姦婦の首を切つて暴れ廻つたものだ、その後孟も相當な地位にまで出世した、やがてその年に吳佩孚氏は營長（少佐）の格で砲兵第一師團を率ひて南嶺に來たのだがその年に作つた兵舍が今の南嶺の兵舍だらう、次いで翌年顏世淸が吉長警備道尹に任ぜられて長春に着任し造營した建物が現在七馬路にある舊國務院であるそのころ最もロシアの出方が無茶であつたことは例のポーツマス條約による鐵道及び附屬地の讓渡問題であるが、長春縣境までとあるのを孟家屯以南と解釋して日本人は孟家屯までに止つたことである、時の關東督府代理柴田要治郎氏と協力し日本人勢力擴張のため孟家屯まで架設してゐた電話を三道街（城內東三道街）まで延長架設したことでいまもつて身にしみて思ひ出されるが電話を架設するに

杭を 地にたゝき込むのに寒さは寒し凍りついて固くて困つたナー」

伊藤博文公が長春に泊つたか泊らなかつたかが今新京で話題の中心になつてゐるのですが翁の御記憶は？と問へば

「おゝそうかね、古い者がゐるだらうが何しろ古い話だからね、自分は泊つたと記憶してゐるがあるひは晩にそのまゝ立たれたのが本當かね、何でも夕方五時ごろ長春に着いて道尹公署（舊國務院）招待の宴會が道尹公署で開かれたがその宴會が大した盛大で料理なども天津料理ではいかぬといつて態々廣東から材料をとり寄せて全部廣東料理にした公も非常に悅に入られて滿足しておられたがその席上口の上手な顏世淸（知府）は挨拶を述べたが『滿洲もこれまではロシアのためつらかつたがこれからは

日本 の御後援のもとに治安も確立されることでせう、滿洲には人間は多いが人材が少なく閣下の如きお方に來て頂いて總てやつて欲しい』と公も醉も少々廻られて得意顏になつて『ワシにやらしたらやつて見るがな―』といつた意味の言葉を使はれたのをはつきり覺へてゐる、次いで柴田氏に對して『これから長春の事は全部君に責任があるのだから間違ひのないやうやつて與れ』と申された、それから今の東公園內のクラブに泊まつて翌朝立たれたと思ふが、何でもその時は明かつたとだけ記憶してゐるがそれは驛の電燈の光で明かつたので夕方立つたのが本當だらうそれから間もなく午前十時ごろリンリンと電話が鳴り響いたので受話機を手にして自分が聞いたのだが『伊藤さんがやられました』との電話でまさか公がやれたとは思へず、當時ハルビンにブラ／＼してゐた伊藤俊造君が

馬賊 にでもやられたのだと思つて『一と問ひかへすと伊藤俊造か』と聞いて驚いてますぐ東京にと關東都督に電信を打つて公の客死をいの一番に日本に知らしたのもワシだつた、そんな都合でどうかは自分もはつきりしないから當時の長春驛長北田正平氏や佐藤安之助氏が東京にゐるから問ひ合してもらひたい」

なほ翁は四、五日滯京、板垣參謀長とも會見した上吳佩孚氏のところへ回る豫定である【寫眞はヤマトホテルに寬いだ岡野翁（右）と染谷盛京社長（左）】

大連行急行延着

三十日午後五時十分ハルビン發、新京午後九時三十六分着豫定の大連ゆき急行列車はハルビン驛發車直前同驛構內で機關車ブレーキに故障を生じ約二時間遲れて發車、新京に午後十一時三十分到着、約二時間遲れて大連に向け發車、同事故のため午後十一時着列車一時間、午後十一時五十分着急行列車二時間とそれ／＼遲れて到着した

新京事務局 一日から勤務時間改正

今まで午前九時半出勤午後四時半退廳であつた滿鐵新京事務局の出勤時間は二月一日から午前九時から午後四時までに改正される

國都行事統制の豫算協議

國都の各種年中行事の統制に關しては既に關係者間に於て數回會合を重ね決定を見たがこれが豫算約一萬圓の捻出方法につき一日午後二時から滿鐵新京事務局に滿鐵事務局、新京特別市、[illegible]等關係者が集まり協議の上決定を見る筈である

小學校氷上出場 新京選手 今夜歸京

三十一日奉天で開催の滿鐵小學校氷上大會に遠征の在京各小學校選手百二十五名は三十一日午後十時着ひかりで歸京の豫定である

檢車區事務所 落成祝賀會

二年がかりで漸く舊臘十五日竣工した新京檢車區事務所では三十日正午から落成、移轉祝賀會を催した

防護團の本年度計畫及豫算會議

新京聯合防護團昭和十二年度の事業計畫並に豫算に關する防護團會議は二月三日午後二時から滿鐵新京事務局會議室で開催されるが出席者は副團長以上である

新京組合教會

老松町新京組合教會は三十一日日曜集會を午前十時四十五分から左の通り開會する

一、禮拜

二、說教「神人合作」高橋牧師

妖魔往來

（續上映上演）　桃川燕二演　内山鉦太郎畫

「七二」

安井數馬は、ツカ／＼兩人の傍へ立寄つて此所を改めましたが、熊が定市の横腹を突込んだ出刃は餘程深く入つたものと見えて、此時迄も抜けずに居りました、最う殆ど息が絶えた位、熊八の方は諸所に疵を受けて蘇方の如く血だらけ眞赤になつて居るが何れも輕傷、只血に驚いて氣絶したばかり

——安井數馬が此夜中、何の爲に此邊へ來たかと云ふに、數馬は小野光五郎先生が、甲州から歸つて後、向京橋南鍋町の津田三郎右衛門の道場に立廻らず江戸に居る事を知らずに居たところ、今日津田の門人が品川の東海寺で小野先生に逢つたと聞き、扨こそ直樣尋ねやうと鞭を飛ばして來たのでございます。夫は扨措き數馬に於ては是れを見過ごす事も出來ず、

「エッ首をとられちや大變、夫れでは勘辨をします、役人に捉らない内に逃なくちやア」

「コレ／＼逃る事は相成らぬぞ全體何の爲に斯樣な手荒い事をいたした」

「旦那何うか勘辨を願ます目をつぶつて知らない風と云ふ事に」

「次第に依つては逃がさぬ事もないが、チト存じ寄りもある仔細を聞いた上で放してやる」

「ヘエ／＼其仔細と云ふのは」

「實はおれの方が善くないので、定の野郎も惡いがわッちも惡い、惡いのは五分／＼ですがね……」

「そんな事は何うでも宜い、汝は夢中でお前はおれの金箱だと申した、是が定めし仔細であらう、お前と申す婦人……お前など云ふ名は無らもあらう、多分掴索の

おけば氣絶の一人が夫なりになつてしまふかも分らない、事の善惡と夫婦の曲直は存ぜんが、殺すは不便と考へたから熊八を引起し「ヤッ」と活を入れた。

「ウ、ム」と目を見開いた熊八まだ現心で、

「お前を渡してなるものかお前はおれの金箱だ」

數馬お前の一言を聞咎めたが、其儘、

「コレ／＼確乎りいたせ」

「エッ、是は旦那樣お早うございます」

「何を云つて居るんだ、氣が確かになつたか」

「ヘエーッ」

「其非實惡は分らぬが、汝は人を殺したなア」

「定の野郎は死にましたか、其奴は有難い惡く邪魔物を追つ拂つた……、ア、待て／＼おれも死んだ筈だが、此處は水の音が聞く三途の川でありますまいな」

「ハ、ア、聊らか正氣になつたな、此處は地獄でも極樂でもない人を殺せば汝も命を取られる、確

存ずるお前ではあるまいが、兎も角も彼れの出生を申して見よ」

「ヘエそんな事を申しましたか夫ぢゃ隠す譯になりません、其女は自分で云ふのに下野の宇都宮の去る大家の者だ、飛脚を差遣やれば直に隠まつた金が取寄せられるとの事で、實は其女は定の野郎が暴風の晩に永代の近所で船をひつくり返し、女の流されたのを助けて來やしたが、丸裸で何うする事も出來ません、いつそわつちの女房になれと勸めて、マア好い仲になつたのでげして、エヘ、、、」

「イヤ呆れた女だ、汝と夫婦になつたのか、夫は多分人が違ふであらうが、宇都宮の大家の者と聞いては聞捨にもならぬ、萬一其在所がしれゝば小野先生に話して其臨の士族はない、夫の女の顏を見たいに依つて汝は同道して呉れ」

「冗談いつちやいけません、お前さんに取られてしまふ、定の野郎さんに其の女を見せたら直にお前を殺したのも其女を取られない爲で其いつあご免を蒙りませうよ